

たてばやし市民計画2020

館林市第五次総合計画 後期基本計画
重要事業実施計画書

～水と緑と人が輝く共創都市たてばやし～

平成28～30年度

館 林 市

目 次

1. 第五次総合計画重要事業実施計画の概要	2
(1)計画の目的	
(2)計画の位置付け	
(3)計画期間	
(4)基本構想について	
2. 計画の基本的フレーム	4
(1)人口フレーム	
(2)財政フレーム	
①重要事業費集計表	
②今後の財政見通し	
3. 第五次総合計画 重要事業一覧	6
4. 重要事業実施計画の内容	14
I より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち	14
II 思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち	24
III 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち	34
IV 子どもたちが健やかに成長できるまち	42
V 学ぶよろこびや豊かな心を育むまち	60
VI 便利で快適な住みやすいまち	70
VII 出会いと交流のある元気で活力のあるまち	92
VIII まちづくりのしくみが整い発展できるまち	114
5. 参考資料	122
(1)主な基金の状況	
(2)公債費と市債の状況	
(3)定員適正化に向けた取組みと職員数	
(4)主な道路・街路及び施設整備事業計画期間	
(5)館林市役所行政機構図(平成28年度)	

1. 第五次総合計画重要事業実施計画の概要

(1) 計画の目的

重要事業実施計画は、館林市第五次総合計画基本構想で掲げた将来のまちの姿「水と緑と人が輝く共創都市たてばやし」を実現するため、基本構想及び基本計画で定めた施策目的の達成に向け、市が実施する重要な事業計画を示すものです。

(2) 計画の位置付け

総合計画は、市の将来のまちの姿を示す「基本構想」と基本構想を実現するための施策の方向を明らかにした「基本計画」、そしてその基本計画を具現化するための事業概要を示した「実施計画」の3層で構成されています。

本市では、「実施計画」の重点施策を取りまとめた「重要事業実施計画」と、全事業を対象とした作戦書「業務棚卸」の2本柱で構成しています。業務棚卸は計画の進行管理・生産性の向上に資することが期待されており、各担当部署における業務マネジメントツールとして多様な役割を果たしています。

重要事業実施計画は、中でも特に重点的に施策を実施する事務事業として位置づけるものです。

重要事業の選定にあたっては、厳しい財政状況を勘案しながら、補助制度・交付税制度の改革など、国や県の最新の動向を踏まえつつ、総合計画の達成貢献度や緊急性、市民ニーズなどの視点から精査し選定しました。これらの事業については、財政担当部署と協議し、特に重点的に予算配分されるよう調整しています。

(3) 計画期間

重要事業実施計画の期間は、平成28年度から平成30年度までの3カ年とします。これは、社会経済状況の変化や、市民生活を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、毎年度ローリングを実施し、財政状況を反映させるなど事務事業の見直しを行おうとするものです。

館林市第五次総合計画									
平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
基本構想 10年間									
前期基本計画 5年間					後期基本計画 5年間				
※ 毎年見直し						実施計画 3年			
						実施計画 3年			
						実施計画 3年			

(4) 基本構想について

○将来のまちの姿

— 私たちがめざす館林の将来の姿を描いています —

「水と緑と人が輝く共創都市たてばやし」

私たちは、先人から受け継いだ自然・歴史・文化を大切にしながらそれらを生かし、後世に伝え残していかなければなりません。

一方、これからのまちづくりは、社会環境の変動や価値観の多様化にともない、社会の変化に応じたしくみや考え方が求められています。

そのためには、さまざまな分野の人たちが、それぞれの立場を生かし、新しいまちの姿を考え、それを共通の基盤としてまちを創る「共創」を基本理念とした物心ともに真に豊かな魅力あるまちづくりを進めていきます。

○基本目的

— 将来の姿を実現するため、八つの目的を達成します —

- I より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち
- II 思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち
- III 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち
- IV 子どもたちが健やかに成長できるまち
- V 学ぶよろこびや豊かな心を育むまち
- VI 便利で快適な住みやすいまち
- VII 出会いと交流のある元気で活力のあるまち
- VIII まちづくりのしくみが整い発展できるまち

○基本方針

— 基本目的を達成するため三つの方針を大切にします —

1 共にまちを創る「共創」によるまちづくりを進めます

すべての市民や団体、組織、行政などさまざまな分野の人たちが、それぞれの立場を生かし、新しいまちの姿を考え、それを共通の基盤としてまちを創る、「共創」をまちづくりの根本とします。

2 高品質で生産性の高い公共経営を進めます

目的を常に意識し、成果を重視した行政運営を行い、また状況の変化に即応した行政活動を根本とします。

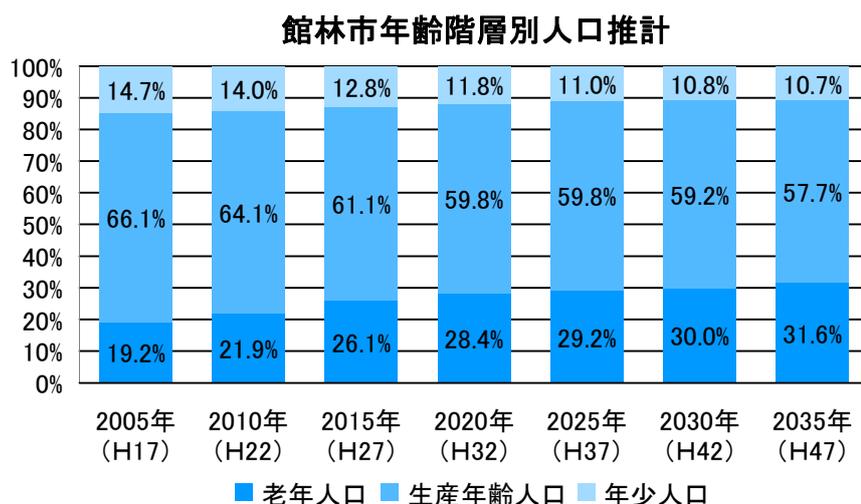
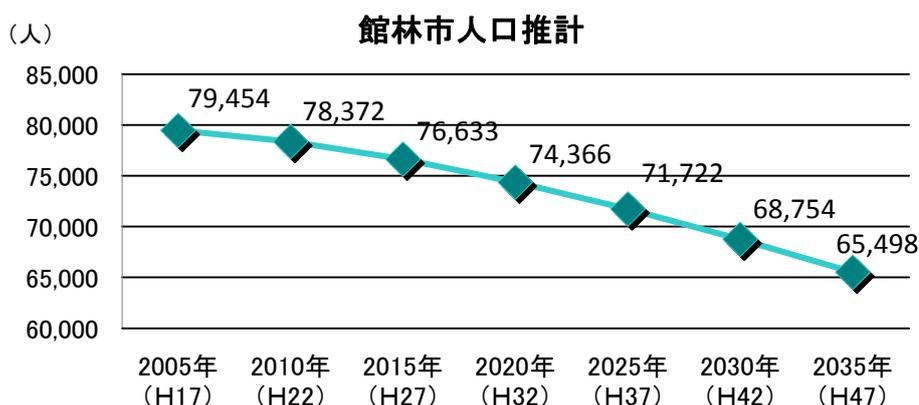
3 市域を越えた連携を強化し、ともに歩みます

将来的な行政運営を見据え、交通、経済、文化など共通の地域性を有する近隣市町や広域との連携を重視することを根本とします。

2. 計画の基本的フレーム

(1) 人口フレーム

本市の総人口は、平成21年時点では約80,000人でしたが、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、平成32年に74,000人、平成47年には65,000人に減少すると予測されています。年齢別に見ても少子高齢化が加速し、年少人口や生産年齢人口が減少し、老年人口が増加すると見込まれています。重要事業実施計画においては、少子高齢化の進行により、財政規模の縮小が余儀なくされるなか、人々が住み続けたいと思う魅力ある都市づくりを推進するため、事業の選定においても選択と集中により事務事業を厳選し重要事業の位置付けを行いました。



【出典：国立社会保障・人口問題研究所】

(2) 財政フレーム

① 重要事業費集計表

(単位：千円)

基本構想		事業数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	計
I	より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち	9	1,166,145	1,171,832	881,908	3,219,885
II	思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち	9	304,631	321,932	331,932	958,495
III	心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち	6	1,130,552	1,131,463	1,132,463	3,394,478
IV	子どもたちが健やかに成長できるまち	17	748,451	747,043	683,835	2,179,329
V	学ぶよろこびや豊かな心を育むまち	8	277,204	106,398	461,778	845,380
VI	便利で快適な住みやすいまち	20	1,590,321	2,114,047	1,899,648	5,604,016
VII	出会いと交流のある元気で活力のあるまち	21	1,766,157	1,744,442	1,737,810	5,248,409
VIII	まちづくりのしゅみがかい発展できるまち	7	112,994	112,663	112,663	338,320
合計		97	7,096,455	7,449,820	7,242,037	21,788,312

②今後の財政見通し

本市は、財政健全化法に基づく指標において、健全性を維持していますが、今後は、厚生病院耐震化整備やごみ処理施設建設による一部事務組合への負担金の増額などによる指標への影響が見込まれています。

また、歳出面では、都市基盤整備、公共施設等の老朽化対策、少子・高齢化社会への対応などの財政需要が増加する一方、歳入面では、その財源となる市税収入、国からの地方交付税や交付金などについての先行きは不透明であることに加えて、財政調整基金など各種基金の残高も減少しています。

このような厳しい状況ではありますが、引き続き、歳出の見直しを図るとともに、市税収入などの自主財源の確保対策に努め、本計画に掲げた重要事業を着実に推進します。

◆歳入

□市税

納税者人口、市内企業の動向、地価公示価格の推移などにより税目ごとに推計し積算します。

□地方交付税

総務省が策定する「地方財政計画」の総額、本市における基準財政収入額及び基準財政需要額の推計により積算します。

□国県補助金

補助対象要件を的確に把握し、歳出を計画するなど、国県の補助制度を最大限に活用します。

□市債

後年度の公債費負担や市債残高など、財政の健全性に留意しながら、適切に市債を活用します。

◆歳出

□人件費

職員定員適正化方針を基本とし、退職者や新規採用者数を勘案し計上します。

□扶助費

現状を踏まえ、個別の事業ごとに精査し計上します。

□投資的経費

道路などの社会資本整備のほか、重要事業に掲げた事業を精査し計上します。

平成28年度 館林市一般会計予算(案)

【歳入】 (単位:千円)

区 分	予 算	構成比
市税	11,299,931	40.4%
地方交付税	2,300,000	8.2%
国・県支出金	4,695,370	16.8%
市債	2,544,900	9.1%
(うち臨時財政対策債)	1,330,000	4.8%
その他	7,147,799	25.5%
合 計	27,988,000	100.0%

【歳出】 (単位:千円)

区 分	予 算	構成比
義務的経費	11,822,654	42.2%
人件費	4,484,241	16.0%
扶助費	5,119,086	18.3%
公債費	2,219,327	7.9%
投資的経費	2,773,698	9.9%
その他	13,391,648	47.9%
合 計	27,988,000	100.0%

3. 第五次総合計画 重要事業一覧

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
I より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち								
01 良好な環境の中で、快適に暮らすことができるまちになる								
	1	水質浄化対策事業	水質浄化対策事業	地球環境課				15
	2	地球温暖化対策事業	地球温暖化対策事業	地球環境課				16
	3	環境基本計画率先事業	環境ISO運用事業	地球環境課				17
	4	管きよ整備事業	公共下水道整備事業 (汚水)	下水道課	下水道事業 特別会計			18
02 ごみを減らし、資源を生かすまちになる								
	5	館林衛生施設組合負担金	館林衛生施設組合負担金 (ごみ処理分)	資源対策課				19
03 安全でおいしい水が安定的に供給されているまちになる								
04 災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる								
	6	幹線排水路整備事業	幹線排水路整備事業	道路河川課				20
	7	住宅・建築物耐震改修等事業	住宅・建築物耐震改修等事業	建築課				21
	8	防災関係	防災関係事業	安全安心課			○	22
	9	管きよ整備事業	公共下水道整備事業 (雨水)	下水道課	下水道事業 特別会計			23

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
II 思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち								
05 地域で支えあい、誰もが自立できるまちになる								
06 高齢者が生涯はつらつと生活できるまちになる								
	10	生きがいと健康づくり推進事業	生きがいと健康づくり推進事業	高齢者支援課		一部		25
	11	高齢者在宅サービス推進事業	在宅生活支援事業ほか	高齢者支援課				26
	12	高齢者在宅サービス推進事業	介護慰労金支給事業	高齢者支援課				27
07 障がい者が自立した生活をおくることができるまちになる								
	13	地域生活支援事業ほか	地域生活支援事業ほか	社会福祉課				28
	14	重症心身障がい者等短期入所支援事業	重症心身障がい者等短期入所支援事業	社会福祉課				29
	15	発達障がい者支援事業	発達障がい者支援事業	社会福祉課				30
08 互いに助けあい、安心して生活できるまちになる								
	16	生活保護総務	生活保護運営対策事業ほか	社会福祉課				31
	17	特定健康診査等事業費	特定健康診査等事業費	保険年金課	国民健康保険特別会計			32
	18	保健衛生普及費	保健衛生普及費	保険年金課	国民健康保険特別会計			33
III 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち								
09 地域全体で健康づくりに取り組むまちになる								
	19	健康づくり推進事業	健康づくり推進事業	健康推進課				35
	20	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防	健康推進課			○	36
	21	予防接種事業	予防接種	健康推進課	再掲 (IV-11)		○	37
10 適切な医療を受けることができるまちになる								
	22	地域医療対策事業	救急医療在宅当番医制	健康推進課				38
	23	邑楽館林医療事務組合負担金	邑楽館林医療事務組合負担金	健康推進課				39
	24	夜間急病診療所管理運営	夜間急病診療所運営及び施設管理	健康推進課				40

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
IV 子どもたちが健やかに成長できるまち								
11 子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる								
	25	地域子ども・子育て支援事業	ファミリー・サポート・センター事業	こども福祉課		一部	○	43
	26	地域子ども・子育て支援事業	放課後児童健全育成事業	こども福祉課				44
	27	地域子ども・子育て支援事業	放課後児童クラブ施設整備事業	こども福祉課				45
	28	子どものための教育・保育施設運営 保育園運営	子どものための教育・保育施設運営 保育園一般経費	こども福祉課	第3子以降保育料無料化			46
	29	保育園施設整備事業	保育園施設整備事業	こども福祉課				47
	30	地域子ども・子育て支援事業	地域子育て支援拠点事業	こども福祉課				48
	31	地域子ども・子育て支援事業	一時預かり事業	こども福祉課				49
	32	母子保健対策事業	母子保健対策事業	健康推進課		一部	○	50
	33	妊娠・出産包括支援事業	母子保健コーディネーター事業	健康推進課			○	51
	34	妊娠・出産包括支援事業	産前産後サポート事業	健康推進課			○	52
	35	妊娠・出産包括支援事業	産後ケア事業	健康推進課			○	53
	36	予防接種事業	予防接種	健康推進課	再掲 (Ⅲ-09)		○	54
	37	幼稚園運営	幼稚園運営	学校教育課	第3子以降保育料無料化			55
12 心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる								
	38	教諭補助員設置事業ほか	教諭補助員設置事業ほか	学校教育課				56
	39	小・中学校・幼稚園施設整備事業	小・中学校・幼稚園施設整備事業 (老朽化対策)	教育総務課				57
	40	給食センター運営	給食センター運営 (食育の推進)	学校給食センター				58
	41	給食センター施設整備事業	給食センター施設整備事業	学校給食センター				59

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
V 学ぶよるこびや豊かな心を育むまち								
13 生涯にわたって学び続けることができるまちになる								
	42 公民館運営		公民館施設整備事業	生涯学習課 (公民館)				61
	43 公民館学級講座開設事業		公民館学級講座開設事業	生涯学習課 (公民館)				62
14 芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる								
	44 市史編さん事業		市史編さん事業 (市史の刊行)	文化振興課				63
	45 文化財保護管理		文化財保護管理	文化振興課				64
	46 文化財保護管理		茂林寺沼及び低地湿原保護管理	文化振興課		一部		65
	47 文化会館運営		文化会館施設整備事業	文化振興課				66
15 楽しんでスポーツができる環境があり、スポーツが盛んなまちになる								
	48 公園競技施設管理運営		公園競技施設の整備	スポーツ振興課		○		67
	49 体育施設管理運営		市民体育館整備	スポーツ振興課		○		68

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
VI 便利で快適な住みやすいまち								
16 地域性に応じた土地利用ができていくまちになる								
	50	地籍調査事業	地籍調査事業	農業振興課				71
	51	都市計画総務	土地利用計画等決定推進事業	都市計画課			○	72
17 まちなかににぎわいがあるまちになる								
	52	まちなか商業活性化対策	まちなか商業活性化対策 まちづくり総合支援事業	商業観光課				73
18 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる								
	53	公共交通整備事業	公共交通整備	安全安心課			○	74
	54	道路維持管理	橋梁長寿命化修繕事業	道路河川課				75
	55	道路新設改良事業	道路新設改良事業 (市単独)	道路河川課				76
	56	道路新設改良事業	国道122号館林明和バイパス関連 事業	道路河川課				77
	57	道路新設改良事業	茂林寺前駅西側区域市道整備事業	道路河川課				78
	58	道のでこぼこ解消事業 (歩道整備)	道のでこぼこ解消事業 (歩道整備)	道路河川課				79
	59	西部一号線道路改良事業	西部一号線道路改良事業	都市計画課				80
	60	東部環状線改良事業 (市道3363号線)	東部環状線改良事業 (市道3363号線)	都市計画課				81
	61	大手町大街道線道路改良事業	大手町大街道線道路改良事業	都市計画課			○	82
	62	中央通り線道路改良事業	中央通り線道路改良事業	都市計画課			○	83
	63	西部第一南地区	西部第一南土地区画整理事業	区画整理課				84
	64	西部第一中地区	西部第一中土地区画整理事業	区画整理課				85
	65	西部第二地区	西部第二土地区画整理事業	区画整理課				86
	66	整備費	館林駅東口駅前広場施設改良事業	都市計画課				87
	67	公営住宅ストック総合改善事業	公営住宅ストック総合改善事業	建築課			一部	88
19 緑の多い魅力のあるまちになる								
	68	まちなか緑化推進事業	まちなか緑化推進事業	緑のまち推進課				89
	69	都市公園等整備事業	都市公園等整備事業 (花山1・2号公園)	緑のまち推進課				90

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
Ⅶ 出会いと交流のある元気で活力のあるまち								
20 新しい産業が起きるまちになる								
		70 企業誘致対策	企業誘致対策	産業政策課			○	93
21 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる								
		71 商工総務	商工総務 (住宅リフォーム・多世代同居)	産業政策課		一部	○	94
		72 商工総務	商工総務 (店舗リニューアル)	商業観光課			○	95
		73 金券発行事業	金券発行事業	商業観光課				96
		74 まちなか創業支援事業	まちなか創業支援事業	商業観光課		一部	○	97
		75 商業金融対策	商業金融対策	商業観光課		一部	○	98
		76 工業振興対策	工業技術・技能向上対策	産業政策課				99
		77 工業振興対策	工業販路拡張対策	産業政策課				100
22 安定した労働環境が整っているまちになる								
		78 雇用安定対策事業	雇用安定対策事業	産業政策課			○	101
		79 勤労者金融対策	勤労者住宅金融対策事業ほか	産業政策課				102
23 農産物を安定して提供できるまちになる								
		80 安全・安心野菜の生産地づくり支援事業	安全・安心野菜の生産地づくり支援事業	農業振興課				103
		81 6次産業化推進事業	6次産業化推進事業	農業振興課		○	○	104
		82 耕作放棄地再生活動推進事業	耕作放棄地再生活動推進事業	農業振興課				105
		83 畜産振興対策事業	畜産振興対策事業	農業振興課				106
		84 農業基盤整備促進事業	農業基盤整備促進事業ほか	農業振興課				107
		85 農村地域基盤整備事業	農村地域基盤整備事業	農業振興課				108
24 多くの人々が訪れたい個性と魅力のあるまちになる								
		86 観光事業の推進	観光事業の推進	商業観光課				109
		87 公園管理	つつじが岡公園管理事業	つつじが岡公園課		一部	○	110
		88 つつじ保護育成事業	つつじ保護育成事業	つつじが岡公園課				111
		89 つつじが岡ふれあいセンター運営事業	つつじが岡ふれあいセンター運営事業	つつじが岡公園課				112
		90 花と緑推進事業	花と緑推進事業	緑のまち推進課				113

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
VIII まちづくりのしくみが整い発展できるまち								
25 まちづくりを市民と行政が共創して行うまちになる								
	91	市民活動推進事業	NPO・ボランティア活動支援事業	市民協働課				115
	92	区行政運営	区行政運営	行政課				116
26 人権尊重の意識が生活のなかに定着した住みよいまちになる								
	93	男女共同参画推進事業	男女共同参画推進事業	市民協働課				117
	94	人権教育促進事業	社会人権教育促進事業 (社会人権推進事業)	生涯学習課				118
27 高品質で生産性の高い行政活動が展開されているまちになる								
	95	政策調整推進事業	政策調整推進事業	企画課				119
	96	まちひとしごと創生推進事業	まちひとしごと創生推進事業	企画課		一部	○	120
28 開かれた行政となり、透明性の高いまちになる								
	97	広聴広報事業	広聴広報事業ほか	秘書課				121

4. 重要事業実施計画の内容

— 基本目的 I より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち —

◆施策目的 01 良好な環境のなかで、快適に暮らすことができるまちになる

市民一人ひとりが自然環境の大切さや重要さを認識し、日々環境にやさしい行動に心がけ、より良好な環境が形成されているまちをめざします。

◆施策目的 02 ごみを減らし、資源を生かすまちになる

ごみになるものの発生を抑制し、資源の有効活用を推進することにより、資源循環型のまちをめざします。

◆施策目的 03 安全でおいしい水が安定的に供給されているまちになる

利用者に信頼される質の高い水道サービスが安定的に供給されているまちをめざします。

◆施策目的 04 災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる

災害を未然に防止し、被害を最小限に抑えるため、災害の発生時には迅速・的確に対応するとともに、防犯意識や交通安全意識を高めるなど、犯罪・交通事故の起きにくいまちをめざします。

事業の内容

整理番号	1	新規・継続	継続	担当課・係	地球環境課環境保全係					
総合計画 基本構想(基本目的)	I:より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	01:良好な環境の中で、快適に暮らすことができるまちになる									
予算コード	款	4	項	2	目	2	事業	10	細事業	5
事業名	水質浄化対策事業				細事業名	水質浄化対策事業				

【全体計画】

事業目的	生活排水対策としての合併処理浄化槽の普及を推進するとともに、多々良沼導水事業、イケチヨウガイによる水質浄化(啓発事業含む)などの河川浄化対策を実施することにより、鶴生田川・城沼をはじめとする公共用水域の水質浄化を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・生活排水対策事業 単独処理浄化槽及び汲み取り槽から合併処理浄化槽への転換補助、合併処理浄化槽管理費補助としての清掃補助 ・河川浄化対策事業 イケチヨウガイによる水質浄化、多々良沼からの導水事業、城沼サミットなどの普及啓発事業
上位・個別等 関連計画名	第二次館林市環境基本計画、生活排水処理基本計画、群馬県汚水処理計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	14,184	2,700	3,223		3	8,258
	H29	14,184	2,700	3,223		3	8,258
	H30	14,184	2,700	3,223		3	8,258
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	2	新規・継続	継続	担当課・係	地球環境課環境政策係						
総合計画 基本構想(基本目的)	I:より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	01:良好な環境の中で、快適に暮らすことができるまちになる										
予算コード	款	4	項	2	目	2	事業	15	細事業	5	
事業名	地球温暖化対策事業				細事業名	地球温暖化対策事業					

【全体計画】

事業目的	CO2をはじめとする温室効果ガスの削減や再生可能エネルギー等の普及、省エネルギーの推進、ヒートアイランド対策を通じて、地球温暖化の防止及び本市の暑熱環境の改善を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・暑さ対策本部/同市民会議の運営 ・太陽光発電システム設置補助 ・緑のカーテン事業(緑のカーテンマイスター認定事業を含む) ・ミスト発生装置活用事業 ・省エネナビ貸出事業 ・廃食用油回収事業 ・環境啓発事業
上位・個別等 関連計画名	第二次館林市環境基本計画、館林市地球温暖化対策実行計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	14,426				1,079	13,347
	H29	14,426				1,079	13,347
	H30	14,426				1,079	13,347
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	3	新規・継続	継続	担当課・係	地球環境課環境政策係					
総合計画 基本構想(基本目的)	I:より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	01:良好な環境の中で、快適に暮らすことができるまちになる									
予算コード	款	4	項	2	目	2	事業	20	細事業	15
事業名	環境基本計画優先事業					細事業名	環境ISO運用事業			

【全体計画】

事業目的	環境マネジメントシステム(EMS)の運用を通じて、第二次環境基本計画の進行管理、省エネ・省資源などのエコオフィス活動の着実な推進を図り、地球環境にやさしい行政活動を推進する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次環境基本計画の進行管理 ・エネルギー使用量、CO2排出量等の調査、集計、報告書・中長期計画の策定等(改正省エネ法、温対法、群馬県温暖化防止条例、地球温暖化防止活動実行計画) ・環境マネジメントシステム内部監査 ・職員を対象とした環境研修 (外部専門機関の知識・技術を活用するため、EMS事務局機能を外部委託) ・たてばやし学校エコライフ活動
上位・個別等 関連計画名	第二次館林市環境基本計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	4,876					4,876
	H29	4,876					4,876
	H30	4,876					4,876
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	4	新規・継続	継続	担当課・係	下水道課工務係						
総合計画 基本構想(基本目的)	I:より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	01:良好な環境の中で、快適に暮らすことができるまちになる										
予算コード	款	1	項	1	目	3	事業	5	細事業	5	下水道事業特別会計
事業名	管きよ整備事業				細事業名	公共下水道整備事業(汚水)					

【全体計画】

事業目的	衛生的で快適な生活環境の向上及び河川や沼の水質保全に寄与するため、公共下水道汚水きよの整備を、計画的に進める。
事業概要	管きよ整備事業(汚水) 【事業認可面積】 1,140ha 【整備済面積(平成26年度末)】 844ha 【事業内容(平成28年度整備地区)】 ・広内地区 ・新栄町地区 ・岡野地区 ・駅西地区 ・その他の地区
上位・個別等 関連計画名	館林市公共下水道事業計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	237,341	86,683	1,200	110,417		39,041
	H29	220,000	80,000	1,000	109,000		30,000
	H30	200,000	80,000	1,000	109,000		10,000
H28年度 特記事項	汚水管築造工事 広内地区L=65m、新栄町地区L=80m、岡野地区L=100m、駅西地区L=820m、楠松原幹線L=220m						

事業の内容

整理番号	5	新規・継続	継続	担当課・係	資源対策課施設係					
総合計画 基本構想(基本目的)	I :より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	02:ごみを減らし、資源を生かすまちになる									
予算コード	款	4	項	3	目	4	事業	15	細事業	5
事業名	館林衛生施設組合負担金				細事業名	館林衛生施設組合負担金(ごみ処理分)				

【全体計画】

事業目的	館林市、板倉町、明和町の1市2町のごみを広域共同処理することを通じて、安全で安定したごみ処理を推進するとともに循環型社会の形成、環境負荷の軽減、ごみ処理の効率化を図る。
事業概要	1市2町による一般廃棄物広域共同処理事業として、次期ごみ処理施設(熱回収施設、リサイクルセンター、最終処分場)の建設及び管理運営を行う。(事業主体は、1市2町で構成する館林衛生施設組合であり、市は負担金を支出) 建設期間 たてばやしクリーンセンター 平成26年度～平成28年度 いたくらリサイクルセンター 平成28年度 めいわクリーンオアシス 平成27年度～平成29年度
上位・個別等 関連計画名	一般廃棄物処理広域化実施計画 一般廃棄物基本計画 一般廃棄物処理基本計画
事業主体	館林衛生施設組合(ごみ処理:館林市・板倉町・明和町の1市2町で構成)

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	551,389					551,389
	H29	634,508					634,508
	H30	474,025					474,025
H28年度 特記事項	平成29年度稼働に向け、館林衛生施設組合(館林市・板倉町・明和町の1市2町で構成)において、ごみ処理共同事業を進めている。(平成28年度事業として平成27年度より継続して熱回収施設[たてばやしクリーンセンター(仮称)]リサイクルセンター[いたくらリサイクルセンター(仮称)]及び最終処分場[めいわクリーンオアシス(仮称)]の建設工事が予定されている。)						

事業の内容

整理番号	6	新規・継続	継続	担当課・係	道路河川課整備係					
総合計画 基本構想(基本目的)	I:より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	04:災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる									
予算コード	款	8	項	3	目	2	事業	15	細事業	5
事業名	幹線排水路整備事業					細事業名	幹線排水路整備事業			

【全体計画】

事業目的	雨水の急激な流出を抑制し、排水機能を強化するため、準用河川などの排水施設を計画的に整備改修し災害を事前に防ぐ。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・準用河川宮田川改修整備事業 事業延長 1,360m 事業費 約1,416,500千円 ・宮田2号幹線排水路整備事業 事業延長 1,075m 事業費 約308,420千円 ・岡野幹線排水路整備事業 事業延長 490m 事業費 約413,645千円 <p>【総事業費】 約2,138,565千円</p>
上位・個別等 関連計画名	西部一号線立体交差事業(群馬県)
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	183,373	10,000		123,500		49,873
	H29	198,441	10,000				188,441
	H30	89,000	20,000				69,000
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・準用河川宮田川 護岸・樋管工 37 m ・宮田2号幹線排水路 詳細設計 ・岡野幹線排水路 排水路整備 141 m 						

事業の内容

整理番号	7	新規・継続	継続	担当課・係	建築課建築指導係					
総合計画 基本構想(基本目的)	I :より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	04:災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる									
予算コード	款	8	項	6	目	2	事業	7	細事業	5
事業名	住宅・建築物耐震改修等事業				細事業名	住宅・建築物耐震改修等事業				

【全体計画】

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断者派遣事業 地震に強い安全で安心なまちづくりを推進するため、市民に対し地震に備える意識の高揚を図り、住宅の耐震改修や建替えのための判断材料として活用してもらえよう、耐震診断を実施する。 ・木造住宅耐震改修補助事業 地震発生時における木造住宅の倒壊等による災害を防止するため、耐震改修を実施する方に補助金を交付し、耐震性の向上を図り、ひいては、本人はもとより、地域社会の人々の命や財産を守ることもなる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断者派遣事業 木造住宅耐震診断者による耐震結果を通知する。 ・木造住宅耐震改修補助事業 倒壊する可能性がある又は高い木造住宅について、精密診断、耐震補強設計及び耐震補強工事を行い、一応倒壊しないまでの基準に住宅を改修した方に補助金を交付する。 <p>【事業期間】 平成28年度～平成37年度(10カ年事業)</p> <p>【総事業費】 45,720千円</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	4,545	772	450			3,323
	H29	4,575	787				3,788
	H30	4,575	787				3,788
H28年度 特記事項	昭和56年5月31日以前に着工した階数2以下の在来軸組工法で建築された戸建て木造住宅又は木造併用住宅について、無料で耐震診断を実施する。また、耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された住宅について、精密診断、耐震補強設計及び耐震補強工事に要する費用に対し、補助を行う。						

事業の内容

整理番号	8	新規・継続	継続	担当課・係	安全安心課危機管理係					
総合計画 基本構想(基本目的)	I:より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	04:災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる									
予算コード	款	9	項	1	目	4	事業	5	細事業	5
事業名	防災関係				細事業名	防災関係事業				

【全体計画】

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織等による地域防災の担い手である防災士の育成を促進し、地域防災力の向上に寄与することを目的として、防災士の資格を取得しようとする者に対し助成をする。 ・災害に備え、必要な備蓄品等を購入し、防災体制の充実を図る。 ・平成21年7月27日に発生した竜巻災害を本市防災の教訓として引継ぐため、また、その記憶を風化させないため、防災講演会を実施することにより、防災意識を高め、災害の未然防止と被害の軽減を図る。 ・安全安心メールシステム、Jアラートシステム等の稼働維持を図る。
事業概要	<p>《総合戦略事業43》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災士育成事業 ・防災用倉庫及び備蓄用備品等の購入 ・「館林市の防災を考える日」事業防災講演会 ・安全安心メールシステム、Jアラートシステム等の保守委託
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	13,822					13,822
	H29	13,822					13,822
	H30	13,822					13,822
H28年度 特記事項	災害発生時の対応に備え、地域防災の担い手である防災士の育成、防災講演会の実施により防災意識の高揚、被害の軽減を図るとともに、必要な備蓄品の購入、情報伝達手段等を整備することで防災体制の充実を図る。						

事業の内容

整理番号	9	新規・継続	継続	担当課・係	下水道課工務係						
総合計画 基本構想(基本目的)	I:より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	04:災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる										
予算コード	款	1	項	1	目	3	事業	5	細事業	5	下水道事業特別会計
事業名	管きよ整備事業					細事業名	公共下水道整備事業(雨水)				

【全体計画】

事業目的	発生が懸念される集中豪雨に対しての浸水被害を防止するべく、公共下水道雨水きよの整備を計画的に進め、安全安心なまちをつくる。
事業概要	雨水きよ整備事業 【認可計画総延長】 16,410m 【整備済延長】 11,859m(平成26年度末) 【事業内容】 平成28年度 鶴生田左岸1号幹線、加法師1号幹線 平成29年度 鶴生田左岸1号幹線、加法師1号幹線、富士西幹線
上位・個別等 関連計画名	館林市公共下水道事業計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	142,189	69,450		62,505		10,234
	H29	67,000	30,000		28,000		9,000
	H30	67,000	30,000		28,000		9,000
H28年度 特記事項	雨水きよ築造工事 ・鶴生田左岸1号幹線 L=43m(東武鉄道軌道下横断) ・加法師1号幹線 L=56m						

— 基本目的 II 思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち —

◆施策目的 05 地域で支えあい、誰もが自立できるまちになる

市民の誰もが住みなれた地域で自立して、生きがいに満ちた生活をおくれるまちをめざします

◆施策目的 06 高齢者が生涯はつらつと生活できるまちになる

高齢者が健康で生きがいをもって自立し、豊かな暮らしを実感できるまちをめざします

◆施策目的 07 障がい者が自立した生活をおくることができるまちになる

障がい者と健常者とがお互いを尊重しあい、自立した生活をおくることができるまちをめざします

◆施策目的 08 互いに助けあい、安心して生活できるまちになる

市民が一生を通じて安心して生活をおくれるよう社会保障制度の機能が十分に発揮され、突然の病気や事故、老齢などによる不安が解消される社会をめざします。

事業の内容

整理番号	10	新規・継続	継続	担当課・係	高齢者支援課高齢者支援係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅱ:思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	06:高齢者が生涯はつらつと生活できるまちになる									
予算コード	款	3	項	4	目	2	事業	10	細事業	15
事業名	生きがいと健康づくり推進事業				細事業名	生きがいと健康づくり推進事業				

【全体計画】

事業目的	高齢者が生涯はつらつと生活できるまちづくりのため、交流の場の確保や地域活動の中核組織として高齢者クラブの活動を助成する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティーサロン事業補助 ・高齢者クラブ活動促進費補助 ・高齢者魅力ある地域づくり事業 ・スポーツ広場設置補助 ・<u>通いの場運営費補助事業</u> <p>※下線部分は新規事業</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	7,039		1,704			5,335
	H29	7,039		1,704			5,335
	H30	7,039		1,704			5,335
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者クラブ活動の促進 ・高齢者魅力ある地域づくり事業 ・コミュニティーサロン設置運事業 ・<u>通いの場運営費補助事業</u> 						

事業の内容

整理番号	11	新規・継続	継続	担当課・係	高齢者支援課高齢者支援係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅱ:思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	06:高齢者が生涯はつらつと生活できるまちになる									
予算コード	款	3	項	4	目	3	事業	13	細事業	
事業名	高齢者在宅サービス推進事業				細事業名	在宅生活支援事業ほか				

【全体計画】

事業目的	高齢者が生涯はつらつと生活できるよう、高齢者の在宅生活を支援する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置設置事業 ・日常生活用具給付事業(火災報知機、電磁調理器等) ・ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業 ・救急医療情報キット配付事業 ・寝具乾燥殺菌事業 ・在宅ねたきり高齢者等出張理美容サービス ・はり、きゅう、マッサージ施術助成 ・成年後見制度申立等事業 ・市民後見人養成事業
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	44,614		2,730		8,165	33,719
	H29	44,614		2,730		8,165	33,719
	H30	44,614		2,730		8,165	33,719
H28年度 特記事項	市民後見人養成事業を講習会への派遣方式から、講習会の委託開催に変更						

事業の内容

整理番号	12	新規・継続	継続	担当課・係	高齢者支援課高齢者支援係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅱ:思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	06:高齢者が生涯はつらつと生活できるまちになる									
予算コード	款	3	項	4	目	3	事業	13	細事業	20
事業名	高齢者在宅サービス推進事業				細事業名	介護慰労金支給事業				

【全体計画】

事業目的	要介護4又は5の重度介護を必要とする高齢者が施設に入所せず1年以上にわたり在宅生活を送るにあたり、介護を行う介護者の労苦を慰労し支援する。
事業概要	・介護慰労金支給事業
上位・個別等 関連計画名	館林市高齢者いきいきプラン
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	10,828					10,828
	H29	10,828					10,828
	H30	10,828					10,828
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	13	新規・継続	継続	担当課・係	社会福祉課障がい福祉係					
総合計画 基本構想(基本目的)	II:思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	07:障がい者が自立した生活をおくることができるまちになる									
予算コード	款	3	項	1	目	2・7	事業	10・85	細事業	
事業名	地域生活支援事業ほか				細事業名	地域生活支援事業ほか				

【全体計画】

事業目的	地域で生活する障がいのある人、子ども及びその家族の日常生活を支え、ニーズに応じた利便性の高い福祉サービス・情報を提供する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい支援区分認定審査会運営 ・障がい支援区分認定調査事業の実施 ・相談支援事業の実施 ・移動支援事業の実施 ・福祉ホーム事業の実施 ・日中一時支援事業の実施 ・地域活動支援センター事業の実施 ・在宅血液透析患者支援事業の実施 ・生活サポート事業の実施 ・意思疎通支援事業の実施 ・日常生活用具給付等事業の実施 ・入浴サービス事業の実施 ・医療的支援ケア事業の実施 ・成年後見人制度等利用支援事業の実施
上位・個別等 関連計画名	障害者総合支援法、館林市障がい者計画、館林市障がい福祉計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	106,225	31,310	19,860		4,230	50,825
	H29	120,000	36,000	18,000		4,500	61,500
	H30	130,000	42,000	21,000		4,500	62,500
H28年度 特記事項	平成25年4月の法改正により、更なる制度の充実が図られた。平成28年度はこれまで取り組んできた各事業内容の充実を図り、障害者の生活の幅や活動の機会を拡大していく。						

事業の内容

整理番号	14	新規・継続	継続	担当課・係	社会福祉課障がい福祉係					
総合計画 基本構想(基本目的)	II:思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	07:障がい者が自立した生活をおくることができるまちになる									
予算コード	款	3	項	1	目	2	事業	110	細事業	5
事業名	重症心身障がい者等短期入所支援事業				細事業名	重症心身障がい者等短期入所支援事業				

【全体計画】

事業目的	在宅で生活する重症心身障がい者の利用できる短期入所事業を整備することで、介護する家族等の負担を軽減し社会参加の促進や休養の機会を提供することで、障がい者の地域に根ざした生活を支援する。
事業概要	地域の総合病院等(館林厚生病院)で、空床ベットを利用した重症心身障がい者のための短期入所を実施する。
上位・個別等 関連計画名	館林市障がい者計画、館林市障がい福祉計画
事業主体	館林市ほか邑楽郡5町

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	3,509					3,509
	H29	4,400					4,400
	H30	4,400					4,400
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	15	新規・継続	継続	担当課・係	社会福祉課障がい福祉係					
総合計画 基本構想(基本目的)	II:思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	07:障がい者が自立した生活をおくることのできるまちになる									
予算コード	款	3	項	1	目	2	事業	115	細事業	5
事業名	発達障がい者支援事業				細事業名	発達障がい者支援事業				

【全体計画】

事業目的	発達障がい者(児)が、安心して地域で生活していくことができるように、障がい者(児)の乳幼児期から成人期までの各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備し、社会全体で発達障がい者を支える仕組みを確立する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成 保健師、保育士、教諭など当事者とかがかわる人材を育成するため、研修・講演会を開催するとともに、各ライフステージにおける一貫した技術支援が行える指導者を養成する。 ・啓発活動 発達障がいについて、市民や企業等の地域住民が理解を深めるための講演会を開催するとともに世界自閉症啓発デー・発達障害者啓発週間でイベントを行う。 ・社会資源の活用 発達に関する社会資源の円滑な活用が図れるよう、相談事業所をはじめとする関係機関におけるネットワークを整備するとともに社会資源情報を把握し連携を図る。 ・個人データの把握 個別支援記録が各ステージ間でスムーズに移行できるようなシステムを構築する。
上位・個別等 関連計画名	発達障害者支援法、館林市障がい者計画、館林市障がい福祉計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	10,762	205	102			10,455
	H29	11,000					11,000
	H30	11,000					11,000
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	16	新規・継続	継続	担当課・係	社会福祉課保護係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅱ:思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	08:互いに助けあい、安心して生活できるまちになる									
予算コード	款	3	項	3	目	1	事業	5	細事業	10・15
事業名	生活保護総務			細事業名	生活保護運営対策事業ほか					

【全体計画】

事業目的	思いやりと助けあいのある暮らしやすいまちを実現するために、保護が必要なかたに対し、生活の実態やニーズを的確に把握し、最低限度の生活を保障したうえで自立を促すことが大きな目的となっている。そのため、就労支援員を配置し、就労能力と意欲のあるかたの自立のための適切な支援を行う。また、生活保護を相談するかたの生活実態などの把握を行うために面接相談員を配置し、初期段階での適切な相談支援を行う。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護相談が増加しているため、面接相談員を配置(国庫補助3/4)し、相談者に対してきめ細かな相談支援を実施し自立を促進する。 中高年(40～60代)の失職に伴う生活保護受給者が増加しているため、就労支援員を配置(国庫補助3/4)し、きめ細かな就労支援を実施し自立を促進する。 生活保護扶助費のほぼ1/2を占める医療扶助に関し、診療報酬明細の点検を細かに実施することにより医療の適正化に努める。 生活保護受給者が増加しているため、生活保護支援員を配置(国庫補助3/4)し、不正受給の防止と窓口業務の効率化を促進する。 受給者に関する調査活動を充実し、不正受給を防止する。 社会福祉法に定める社会福祉主事任用資格の未取得者に、通信授業等により、資格を取得させる。
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	15,551	7,016			27	8,508
	H29	15,551	7,016			27	8,508
	H30	15,551	7,016			27	8,508
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 診療報酬明細書点検等充実事業(3/4国庫補助)を平成28年度も継続実施し、点検員(臨時職員)を1名雇用する。 就労支援事業(3/4国庫補助)を平成28年度も継続実施し、就労支援員(嘱託)を1名雇用する。 体制整備強化事業(3/4国庫補助)を平成28年度も継続実施し、面接相談員(嘱託)を1名雇用する。 警察との連携協力体制強化事業(3/4国庫補助)を平成28年度も継続実施し、生活保護支援員(嘱託)を1名雇用する。 社会福祉法に定める社会福祉主事任用資格の未取得者に、通信授業等により、資格を取得させる。 						

事業の内容

整理番号	17	新規・継続	継続	担当課・係	保険年金課国保係						
総合計画 基本構想(基本目的)	II:思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	08:互いに助けあい、安心して生活できるまちになる										
予算コード	款	8	項	1	目	1	事業	5	細事業	5	国民健康保険特別会計
事業名	特定健康診査等事業費				細事業名	特定健康診査等事業費					

【全体計画】

事業目的	国民健康保険被保険者のメタボリックシンドロームに着目した生活習慣病の発生及び重症化を未然に予防し、生活習慣の改善を図る。
事業概要	特定健康診査の実施 特定保健指導の実施
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	72,466	11,470	11,470		7	49,519
H29	74,000	11,470	11,470		7	51,053	
H30	74,000	11,470	11,470		7	51,053	
H28年度 特記事項	特定健康診査・特定保健指導の実施						

事業の内容

整理番号	18	新規・継続	継続	担当課・係	保険年金課国保係						
総合計画 基本構想(基本目的)	II:思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	08:互いに助けあい、安心して生活できるまちになる										
予算コード	款	8	項	2	目	1	事業	5	細事業	5	国民健康保険特別会計
事業名	保健衛生普及費					細事業名	保健衛生普及費				

【全体計画】

事業目的	国民健康保険被保険者の健康保持、疾病の早期発見、早期治療を図る。
事業概要	短期人間ドック健診の実施 受診医療費の通知 電話健康相談事業
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	33,637		1,324			32,313
H29	34,500		1,324			33,176	
H30	34,500					34,500	
H28年度 特記事項	特定健康診査・特定保健指導の実施						

— 基本目的 Ⅲ 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち —

◆施策目的 09 地域全体で健康づくりに取り組むまちになる

市民一人ひとりが真に豊かな暮らしを実感していきいきとした活動をするため、疾病予防や健康回復を心がけ、すべての市民が心身ともに健康なまちをめざします

◆施策目的 10 適切な医療を受けることができるまちになる

すべての市民が安心して生活をおくれるよう、病院・診療所が身近にあり適切な医療を受けられるとともに、緊急の事故や病気の際にも速やかに医療を受けることができるまちをめざします。

事業の内容

整理番号	19	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課健康づくり係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅲ:心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	09:地域全体で健康づくりに取り組むまちになる									
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	20	細事業	5
事業名	健康づくり推進事業				細事業名	健康づくり推進事業				

【全体計画】

事業目的	市民の自主的な健康づくりの推進により、本市の健康寿命の延伸を目指す。 健康の維持・増進に関する啓発活動や健康づくりを実践する団体等への支援を通じて、市民の健康意識の向上を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり計画「健康たてばやし21」第3次計画の推進 ・「健康まつり」「健康展」等の健康に関するイベントの開催による健康情報の周知 ・健康づくり推進協議会による「健康づくり推進大会」の開催 ・地域における健康づくり推進事業(食生活改善推進員による食育推進事業、健康づくり自主活動グループの育成支援事業) ・健康寿命の延伸に向けた意識啓発のため、講演会の開催や市が開催する参加型健康づくり事業の紹介リーフレットを作成
上位・個別等 関連計画名	「健康日本21」「元気県ぐんま」「健康たてばやし21」
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	2,480					2,480
H29	2,500					2,500	
H30	2,500					2,500	
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	20	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課健康づくり係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅲ:心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	09:地域全体で健康づくりに取り組むまちになる									
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	25	細事業	33
事業名	生活習慣病予防事業				細事業名	生活習慣病予防				

【全体計画】

事業目的	各種保健事業の実施により、生活習慣病の発症予防や重症化予防を図り、市民の健康寿命の延伸を図る。
事業概要	<p>《総合戦略事業41》</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康手帳の交付 健診や医療機関の受診状況等を記録し、自己の健康管理意識を高める。 健康教育 広報紙・イベント等による健康情報の周知や病態別健康教室による予防方法の指導を実施。 健康相談 各公民館や保健センターにて相談を開催し、個別保健指導を通して健康不安の解消を図る。 健康診査及びがん検診 各種健康診査やがん検診を実施し、疾病の早期発見、早期治療に努める。 受診結果により、フォローが必要な方に対し、保健指導を実施し、重症化予防に努める。 訪問指導 検診の要精密検査者等の未受診者に対し、訪問や電話等で受診勧奨を行う。
上位・個別等 関連計画名	「健康日本21」「元気県ぐんま」「群馬県保健医療計画」 「群馬県がん対策推進計画」「健康たてばやし21」
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	117,109	594	4,536		7,124	104,855
H29	118,000	600	4,500		7,200	105,700	
H30	119,000	600	4,500		7,300	106,600	
H28年度 特記事項	検診未受診者や受診後の精密検査対象者への受診勧奨の強化						

事業の内容

整理番号	21	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課母子保健係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅲ:心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち ※Ⅳに再掲									
総合計画 基本計画(施策目的)	09:地域全体で健康づくりに取り組むまちになる ※11に再掲									
予算コード	款	4	項	1	目	5	事業	5	細事業	5
事業名	予防接種事業					細事業名	予防接種			

【全体計画】

事業目的	予防接種を行い、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防する。
事業概要	BCGワクチン接種、ポリオワクチン接種、麻しん風しん混合ワクチン接種、麻しんワクチン接種、風しんワクチン接種、三種混合(ジフテリア、破傷風、百日せき)ワクチン接種、四種混合(ジフテリア、破傷風、百日せき、ポリオ)ワクチン接種、日本脳炎ワクチン接種、二種混合(ジフテリア、破傷風)ワクチン接種、ヒブワクチン接種、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチン、水痘(水ぼうそう)等の各種予防接種を実施する。 また、ロタワクチン・B型肝炎ワクチン等の接種費用助成を行う。《総合戦略事業33》
上位・個別等 関連計画名	「館林市子ども・子育て支援事業計画」「健康たてばやし21」
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	227,488					227,488
	H29	227,488					227,488
	H30	227,488					227,488
H28年度 特記事項	感染の恐れのある疾病の発生、及びまん延予防のための予防接種(BCG、日本脳炎、麻しん、風しん等)を行う。また、高齢者肺炎球菌ワクチン・風しんワクチン・ロタワクチン・B型肝炎ワクチン接種費用助成の継続。						

事業の内容

整理番号	22	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課地域医療係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅲ:心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	10:適切な医療を受けることができるまちになる									
予算コード	款	4	項	1	目	2	事業	5	細事業	10
事業名	地域医療対策事業				細事業名	救急医療在宅当番医制				
【全体計画】										
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市邑楽郡医師会の協力のもと、休祝日における救急医療患者に対して応急的な診療を行い適切な医療を指導する。 ・館林邑楽歯科医師会の協力のもと、歯科保健医療センターにて歯科救急医療患者に対し、休祝日救急歯科診療等を行う。 									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会(休祝日に当番医制で診療に当たる) 診療時間:9時～17時(内科、外科)、9時～13時(耳鼻科) ・歯科医師会(休祝日に診療に当たる) 診療時間:9時～12時(受付:11時30分まで)、13時～15時(受付:14時30分まで) 									
上位・個別等 関連計画名	「群馬県保健医療計画」 「群馬県医療費適正化計画」									
事業主体	館林市									

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	5,850				2,991	2,859
	H29	5,850				2,991	2,859
	H30	5,850				2,991	2,859
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	23	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課地域医療係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅲ:心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	10:適切な医療を受けることができるまちになる									
予算コード	款	4	項	1	目	2	事業	10	細事業	5
事業名	邑楽館林医療事務組合負担金				細事業名	邑楽館林医療事務組合負担金				

【全体計画】

事業目的	<p>信頼、安心 すべては患者さんのために</p> <p>1 常に医療資源を効率的に利用し、医療の質と経済性の調和をめざす</p> <p>2 チーム医療に取り組み、安全な医療と快適な療養環境を提供する</p> <p>3 地域医師と共助し、住民の健康を支える病院となる</p> <p>3つの基本方針にいつも患者さんの権利を尊重して、最善の医療を提供するための運営費として負担金を計上する。</p>
事業概要	<p>各診療科間の連携が密に行われ、また、館林市邑楽郡医師会等の医療機関とも連携を密にし、紹介患者優先診療を行うとともに、「逆紹介」も積極的に行っている。</p> <p>また、検診部門では、「人間ドック」及び「脳ドック」があり、疑わしき結果がある場合には、直ちに専門医の診察が受けられることが特徴である。</p> <p>【診療科】</p> <p>内科、精神科、循環器内科、内分泌・糖尿病内科、アレルギー呼吸器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、歯科、歯科口腔外科（以上24科）を開設しており、その運営費等を負担している。</p>
上位・個別等 関連計画名	「群馬県保健医療計画」 「群馬県医療費適正化計画」
事業主体	邑楽館林医療事務組合（館林市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町で構成）

（単位：千円）

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	753,950					753,950
	H29	753,950					753,950
	H30	753,950					753,950
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	24	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課地域医療係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅲ:心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	10:適切な医療を受けることができるまちになる									
予算コード	款	4	項	1	目	7	事業	5	細事業	5
事業名	夜間急病診療所管理運営				細事業名	夜間急病診療所運営及び施設管理				

【全体計画】

事業目的	地域住民の夜間急病患者に対して、応急的な診療を行い適切な医療を提供する。
事業概要	館林市邑楽郡医師会協力のもとで次のとおり診療を行う。 ・診療科目:内科、小児科 ・診療時間:19時～22時 ・診察日:月曜日～土曜日(祝日、年末年始を除く)
上位・個別等 関連計画名	「群馬県保健医療計画」 「群馬県医療費適正化計画」
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	23,675				8,502	15,173
	H29	23,675				8,502	15,173
	H30	23,675				8,502	15,173
H28年度 特記事項							

— 基本目的 IV 子どもたちが健やかに成長できるまち —

◆施策目的 1 1 子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる

次代を担う子どもたちが、地域社会の見守りのなかで明るく元気に育まれるまちをめざします

◆施策目的 1 2 心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる

子どもたちが豊かな心とたくましさを身につけ、これからの社会を担うための人間として成長できるまちをめざします

事業の内容

整理番号	25	新規・継続	継続	担当課・係	こども福祉課子育て支援係						
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる										
予算コード	款	3	項	2	目	1	事業	32	細事業	5	
事業名	地域子ども・子育て支援事業					細事業名	ファミリー・サポート・センター事業				

【全体計画】

事業目的	子育て家庭の援助及び地域における相互援助活動による子育て支援を行う、館林市ファミリー・サポート・センター事業を実施することにより、仕事と子育ての両立支援及び就労支援をし、安心して子育てができるための環境づくりを推進し、もって児童福祉の向上促進を図ることを目的とする。
事業概要	<p>「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」で構成する会員組織であって、その育児に関する相互援助活動の調整を行う事業。</p> <p>(相互援助活動の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育施設等の開始前、終了後に児童を預かること。 ・保育施設等への児童の送迎を行うこと。 ・病児・病後児を預かること。 ・病児・病後児を医療機関に受診させること。 ・会員が冠婚葬祭や病気、外出の際に児童を預かること。 ・その他、会員のため、必要と認められる育児援助を行うこと。 <p>・<u>料金の一部助成</u>≪総合戦略事業31≫ 仕事と子育ての両立支援及び就労支援をより拡充するため、料金の一部助成を行い、利用料金の軽減を図る。</p> <p>※下線部分は新規事業</p>
上位・個別等 関連計画名	館林市子ども・子育て支援事業計画、たてばやし男女共同参画プランⅣ
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	5,015	1,520	2,090			1,405
	H29	5,015	1,520	1,520			1,975
	H30	5,015	1,520	1,520			1,975
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	26	新規・継続	継続	担当課・係	こども福祉課保育係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる									
予算コード	款	3	項	2	目	1	事業	32	細事業	35
事業名	地域子ども・子育て支援事業				細事業名	放課後児童健全育成事業				

【全体計画】

事業目的	<p>保護者が就労等により昼間家庭に居ない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とする。</p> <p>また、放課後児童クラブ利用希望の低所得者への保育料補助をすることで、利用者の負担軽減を図り、仕事と子育ての両立を支援する。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校区に一か所以上の児童クラブを設置、社会福祉法人・NPO法人・保護者会等に事業を委託し、放課後児童の健全育成を実施する。 ・放課後児童クラブの利用者からの申請により、毎月の保育料の一部を補助することで、低所得者への保育料軽減を図る。 <p>【補助金月額】 ※月額3,000円を限度とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 在籍する年度の市町村民税が非課税の世帯児童クラブの定める保育料の2割 (2) (1)に属する母子等の世帯児童クラブの定める保育料の3割 (3) 在籍する年度の市町村民税が均等割のみ課税の世帯児童クラブの定める保育料の1割 (4) (3)に属する母子等の世帯児童クラブの定める保育料の2割※月額3,000円を限度とする。
上位・個別等 関連計画名	館林市子ども・子育て支援事業計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	2,550					2,550
	H29	2,550					2,550
	H30	2,550					2,550
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	27	新規・継続	継続	担当課・係	こども福祉課保育係						
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる										
予算コード	款	3	項	2	目	1	事業	32	細事業	40	
事業名	地域子ども・子育て支援事業				細事業名	放課後児童クラブ施設整備事業					

【全体計画】

事業目的	放課後児童健全育成事業を実施するための拠点施設の整備(新築・改築)を行うことで、安心して子育てができる環境を整備し、地域社会の見守りのなかで明るく元気に育む体制を充実するとともに、児童の福祉の向上を図ることを目的とする。
事業概要	既存の児童クラブの専用施設の整備。 平成28年度 ・第三小学校区の児童クラブの施設整備(本体工事・外構工事) (木造平屋 床面積約200㎡程度 新築) 本体工事 41,904千円 外構工事 2,376千円
上位・個別等 関連計画名	館林市子ども・子育て支援事業計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	44,884	8,142	8,142	23,000		5,600
	H29						
	H30						
H28年度 特記事項	第三小学校区の児童クラブの施設整備(本体工事・外構工事)を行う。 (木造平屋 床面積約200㎡程度 新築)						

事業の内容

整理番号	28	新規・継続	継続	担当課・係	こども福祉課保育係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる									
予算コード	款	3	項	2	目	2・3	事業	6・5	細事業	5
事業名	子どものための教育・保育施設運営 保育園運営				細事業名	(第3子以降保育料無料化) 子どものための教育・保育施設運営 保育園一般経費				

【全体計画】

事業目的	特定教育・保育施設(子ども・子育て支援新制度に移行した保育園・幼稚園・認定こども園等)を利用する第3子以降の児童の保育料を無料化し、保護者の負担軽減の拡大を図る
事業概要	保育料の減免等については、利用者負担額(保育料)算定基準によって実施しており、同一世帯から2人以上の就学前児童が保育園や幼稚園、認定こども園、特別支援学校の幼稚部、情緒障害児短期治療施設等に入所又は利用している世帯については、2人目は半額、3人目については無料となっておりますが、これまで、3人の子どもが同時入園している場合と限られております。 本事業では、対象児童を同時入園でなくても同一世帯で扶養する18歳未満の児童の3人目以降の児童が特定教育・保育施設を利用した場合に拡大し、当該施設を利用する第3子以降の児童の保育料を無料化する。
上位・個別等 関連計画名	館林市子ども・子育て支援事業計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	53,933		11,880			42,053
	H29	53,933		11,880			42,053
	H30	53,933		11,880			42,053
H28年度 特記事項	同一世帯で扶養する18歳未満の児童の3人目以降の児童が特定教育・保育施設(子ども・子育て支援新制度に移行した保育園・幼稚園・認定こども園等)を利用した場合に、その児童の保育料を無料化する。						

事業の内容

整理番号	29	新規・継続	継続	担当課・係	こども福祉課保育係						
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる										
予算コード	款	3	項	2	目	3	事業	30	細事業	5	
事業名	保育園施設整備事業				細事業名	保育園施設整備事業					

【全体計画】

事業目的	施設の老朽化に伴う整備や多様な保育ニーズへ対応するための整備等、保育環境の整備を行い、児童の福祉の向上を図ることを目的とする。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育園の施設整備事業 保育園施設における大規模な整備事業及び園児の安全・安心を図るための事業を実施する。 ・公立保育園の大規模修繕改修工事 H29年度 改修工事 21,000千円
上位・個別等 関連計画名	館林市子ども・子育て支援事業計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28						
	H29	21,000					21,000
	H30						
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	30	新規・継続	継続	担当課・係	こども福祉課保育係						
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる										
予算コード	款	3	項	2	目	3	事業	32	細事業	5	
事業名	地域子ども・子育て支援事業				細事業名	地域子育て支援拠点事業					

【全体計画】

事業目的	次世代を担う子どもたちが、地域社会の見守りのなかで明るく元気に育まれるよう、子育て中の親子に対し、気軽に相談や交流ができる場の提供のほか、育児に関する情報の発信や育児相談、子育てサークル支援等を地域ごとに行い、安心して家庭で保育ができるよう支援する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育園2園で実施 美園保育園支援センター 長良保育園支援センター <p>地域の子育て家庭に対する育児相談、指導及び地域の子育てサークル等への支援を保育園の持つ子育て機能を生かして実施する。</p>
上位・個別等 関連計画名	館林市子ども・子育て支援事業計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	6,391	3,186	3,186		19	
	H29	6,391	3,186	3,186		19	
	H30	6,391	3,186	3,186		19	
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	31	新規・継続	継続	担当課・係	こども福祉課保育係						
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる										
予算コード	款	3	項	2	目	3	事業	32	細事業	10	
事業名	地域子ども・子育て支援事業				細事業名	一時預かり事業					

【全体計画】

事業目的	保護者のやむを得ない事情により、または心理的・身体的負担を軽減するため、保育園等に入園していない児童を一時的に保護養育することで、安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上を図ることを目的とする。
事業概要	<p>・公立保育園2園で実施 渡瀬保育園 成島保育園</p> <p>専業主婦家庭等の育児疲労の解消、断続的又は短時間勤務等の勤務形態の多様化及び急病等に伴う一時的な保育需要に対応した保育を行なう。</p>
上位・個別等 関連計画名	館林市子ども・子育て支援事業計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	9,945	1,893	1,893		3,206	2,953
	H29	9,945	1,893	1,893		3,206	2,953
	H30	9,945	1,893	1,893		3,206	2,953
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	32	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課母子保健係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる									
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	15	細事業	5
事業名	母子保健対策事業				細事業名	母子保健対策事業				

【全体計画】

事業目的	(1)母性並びに乳幼児の健康の確保及び増進 (2)地域における子育て支援の充実
事業概要	(1)母性並びに乳幼児の健康の保持及び増進 ・乳幼児の疾病の予防と早期発見 乳幼児健康診査、妊婦健康診査、健康相談、保健指導等 ・育児不安者や要支援者への支援《総合戦略事業28・29》 家庭訪問、発達相談、育児支援相談、未熟児養育医療費給付、不妊治療費助成等 平成28年度から男性不妊に対しても助成開始 ・歯科保健対策 歯科健診、歯みがき指導、予防処置(フッ化物塗布)等 ・妊娠・出産・育児に関する知識の普及 ママパパ学級、離乳食教室、幼児食教室等 (2)地域における子育て支援 ・母子保健推進員の育成と活動支援 乳児全戸訪問事業、地域と行政をつなぐ相談活動 ・子育て支援関係機関との連携 子育て支援センター、保育園等との連携したサービスの提供 ※下線部分は新規事業
上位・個別等 関連計画名	「館林市子ども・子育て支援事業計画」「健康たてばやし21」
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	75,610	3,335	2,085		126	70,064
	H29	75,705	3,335	2,085		126	70,159
	H30	75,610	3,335	2,085		126	70,064
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	33	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課母子保健係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる									
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	17	細事業	5
事業名	妊娠・出産包括支援事業				細事業名	母子保健コーディネーター事業				

【全体計画】

事業目的	全国的な少子化傾向のなか、本市においても出生数は減少の一途をたどっている。また、地域の中核病院である館林厚生病院においては、平成17年度から医師の引き上げにより産科が休診に、平成21年度からは小児科の常勤医師が不在となり、入院患者の受入れができない状態となっている。特に、産科については、現在市内で分娩を取り扱うのは1医院のみとなり、市民アンケート調査からも、出産や育児に対する不安や不満が高いことが示され、「安心して産み育てられるまちづくり」は喫緊の課題といえる。そこで、周産期の妊産婦や乳児に対する支援を重要事項と捉え、厚生労働省が平成26年度に新規事業として実施する「妊娠・出産包括支援モデル事業」に取り組み、本市が安心して産み育てられるまちになるため、妊娠から出産・子育てまでの切れ目ない支援を行うことを目的とする。
事業概要	<p>《総合戦略事業24》</p> <p>様々な機関の関係者が機能の連携・情報の共有を図り、妊娠期から子育て期までの総合的相談情報提供や支援をワンストップで行えるよう、母子保健コーディネーターを配置する。正規職員を母子保健コーディネーターとして配置するほか、サポートとして、他に看護師の嘱託職員及び臨時職員(看護師等)を配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦や家族の支援ニーズを踏まえた情報提供 ・複数のサービスを利用し、かつ、継続的な支援を必要とする場合に、関係機関と調整し必要な支援につなぐ ・必要に応じて、定期的なフォロー
上位・個別等 関連計画名	「館林市子ども・子育て支援事業計画」「健康たてばやし21」
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	4,493	1,497	1,497			1,499
	H29	4,493	1,497	1,497			1,499
	H30	4,493	1,497	1,497			1,499
H28年度 特記事項	妊娠期から子育て期までの総合的情報提供や支援を行うため、館林市保健センターに母子保健コーディネーターを配置しサービスを実施。						

事業の内容

整理番号	34	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課母子保健係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる									
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	17	細事業	10
事業名	妊娠・出産包括支援事業				細事業名	産前産後サポート事業				

【全体計画】

事業目的	全国的な少子化傾向のなか、本市においても出生数は減少の一途をたどっている。また、地域の中核病院である館林厚生病院においては、平成17年度から医師の引き上げにより産科が休診に、平成21年度からは小児科の常勤医師が不在となり、入院患者の受入れができない状態となっている。特に、産科については、現在市内で分娩を取り扱うのは1医院のみとなり、市民アンケート調査からも、出産や育児に対する不安や不満が高いことが示され、「安心して産み育てられるまちづくり」は喫緊の課題といえる。そこで、周産期の妊産婦や乳児に対する支援を重要事項と捉え、厚生労働省が平成26年度に新規事業として実施する「妊娠・出産包括支援モデル事業」に取り組み、本市が安心して産み育てられるまちになるため、妊娠から出産・子育てまでの切れ目ない支援を行うことを目的とする。
事業概要	<p>《総合戦略事業25》</p> <p>保健師・助産師・看護師等による相談支援、シニア世代による支援、産前産後サポーターによる家事援助、必要な情報を配信するメール配信事業等により、妊産婦の孤立感の解消を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中・出産後28日までの全戸訪問 ・産前産後サポーター派遣事業 ・メールによる子育て情報配信事業 ・初孫学級
上位・個別等 関連計画名	「館林市子ども・子育て支援事業計画」「健康たてばやし21」
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	2,765	1,134				1,631
	H29	2,690	1,134				1,556
	H30	2,765	1,134				1,631
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	35	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課母子保健係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる									
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	17	細事業	15
事業名	妊娠・出産包括支援事業				細事業名	産後ケア事業				

【全体計画】

事業目的	全国的な少子化傾向のなか、本市においても出生数は減少の一途をたどっている。また、地域の中核病院である館林厚生病院においては、平成17年度から医師の引き上げにより産科が休診に、平成21年度からは小児科の常勤医師が不在となり、入院患者の受入れができない状態となっている。特に、産科については、現在市内で分娩を取り扱うのは1医院のみとなり、市民アンケート調査からも、出産や育児に対する不安や不満が高いことが示され、「安心して産み育てられるまちづくり」は喫緊の課題といえる。そこで、周産期の妊産婦や乳児に対する支援を重要事項と捉え、厚生労働省が平成26年度に新規事業として実施する「妊娠・出産包括支援モデル事業」に取り組み、本市が安心して産み育てられるまちになるため、妊娠から出産・子育てまでの切れ目ない支援を行うことを目的とする。
事業概要	<p>《総合戦略事業26》</p> <p>出産直後の産婦の健康面の悩みや育児への不安などを軽減するため、助産師により心身のケアや休養等の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦の母体の管理及び生活面の指導に関すること。 ・授乳や必要に応じた乳房ケア等母乳育児指導に関すること。 ・沐浴等の育児指導に関すること。
上位・個別等 関連計画名	「館林市子ども・子育て支援事業計画」「健康たてばやし21」
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	6,264	3,132				3,132
	H29	6,264	3,132				3,132
	H30	6,264	3,132				3,132
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	36	新規・継続	継続	担当課・係	健康推進課母子保健係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち ※Ⅲに再掲									
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる ※09に再掲									
予算コード	款	4	項	1	目	5	事業	5	細事業	5
事業名	予防接種事業					細事業名	予防接種			

【全体計画】

事業目的	予防接種を行い、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防する。
事業概要	BCGワクチン接種、ポリオワクチン接種、麻しん風しん混合ワクチン接種、麻しんワクチン接種、風しんワクチン接種、三種混合(ジフテリア、破傷風、百日せき)ワクチン接種、四種混合(ジフテリア、破傷風、百日せき、ポリオ)ワクチン接種、日本脳炎ワクチン接種、二種混合(ジフテリア、破傷風)ワクチン接種、ヒブワクチン接種、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチン、水痘(水ぼうそう)等の各種予防接種を実施する。 また、ロタワクチン・B型肝炎ワクチン等の接種費用助成を行う。《総合戦略事業33》
上位・個別等 関連計画名	「館林市子ども・子育て支援事業計画」「健康たてばやし21」
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	227,488					227,488
	H29	227,488					227,488
	H30	227,488					227,488
H28年度 特記事項	感染の恐れのある疾病の発生、及びまん延予防のための予防接種(BCG、日本脳炎、麻しん、風しん等)を行う。また、高齢者肺炎球菌ワクチン・風しんワクチン・ロタワクチン・B型肝炎ワクチン接種費用助成の継続。						

事業の内容

整理番号	37	新規・継続	継続	担当課・係	学校教育課学事係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	11:子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる									
予算コード	款	10	項	4	目	1	事業	10	細事業	5
事業名	幼稚園運営				細事業名	幼稚園運営(第3子以降保育料無料化)				

【全体計画】

事業目的	幼稚園を利用する第3子以降の子どもの保育料を助成し、保護者の負担軽減の拡大を図る。
事業概要	<p>公立幼稚園:同一世帯で扶養する18歳未満の子どもで3人目以降の児童が特定教育・保育施設を利用した場合、保育料を助成するもの。</p> <p>平成28年度 一般財源の増 9,216千円 (助成額:80人×9,600円/月×12ヶ月=9,216千円)</p> <p>平成29年度 一般財源の増 12,768千円 (助成額:80人×13,300円/月×12ヶ月=12,768千円)</p> <p>平成30年度 一般財源の増 16,320千円 (助成額:80人×17,000円/月×12ヶ月=16,320千円)</p>
上位・個別等 関連計画名	館林市次世代育成支援行動計画後期計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	9,216					9,216
	H29	12,768					12,768
	H30	16,320					16,320
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	38	新規・継続	継続	担当課・係	学校教育課学事係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	12:心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる									
予算コード	款	10	項	2・3	目	1	事業	25・30・45	細事業	5
事業名	教諭補助員設置事業ほか					細事業名	教諭補助員設置事業ほか			

【全体計画】

事業目的	<p>小中学校で児童生徒へのきめ細かな学習指導や生活指導の支援が行われるよう、教諭補助員を計画的に配置し、指導体制の充実を図る。</p> <p>また、近年学校を取り巻く状況は特別支援学級での指導の充実、通級指導を要する対象者の増加、重度の障害や重複障がい等を有する児童生徒の受け入れなどにより大きく変化している。</p> <p>このような状況のなか、小中学校の通常学級に在籍しLD・ADHD・高機能自閉症などを有し特別の配慮を要する児童生徒の学校生活への支援が求められている。そこで、特別支援教育介助員を計画的に配置し、担任をサポートすることで安全安心に学校生活を送るための教育環境の充実を図る。</p>
事業概要	<p>教諭補助員設置事業(小学校:3人、中学校:5人)</p> <p>きめ細かな学習指導や生活指導のため、校長の指揮監督の下、次のことを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任とのチームティーチング、少人数指導 ・担任との連携による生活指導、進路指導等 <p>特別支援教育介助員設置事業(小学校:24人、中学校:5人)</p> <p>児童生徒の就学状況から特別の配慮を要する場合、校長の指揮監督の下、次のことを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の日常生活の介助及び支援に関すること ・児童生徒の安全確保に関すること ・校外学習に関すること
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	56,338				232	56,106
	H29	56,339				232	56,107
	H30	56,340				232	56,108

H28年度 特記事項	<p>小中学校の通常学級では、近年、LD・ADHD・高機能自閉症などの障がい等を有し配慮を有すると思われる児童生徒の就学が増加傾向にある。</p> <p>こうしたなか児童生徒が安全安心に学校生活を送れるよう、学級担任と連携しサポートする補助職員の計画的配置が必要となっている。補助職員は校長の監督指揮の下、各校できめ細かな学習指導や生活指導(食事・排泄・教室間移動の支援等)などを担当するため、職務内容により教諭補助員、特別支援教育介助員として配置する。</p>
---------------	---

事業の内容

整理番号	39	新規・継続	継続	担当課・係	教育総務課施設整備係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	12:心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる									
予算コード	款	10	項	2・3・4	目	2・3	事業	5・15・45	細事業	5
事業名	小・中学校・幼稚園施設整備事業				細事業名	小・中学校・幼稚園施設整備事業 (老朽化対策)				

【全体計画】

事業目的	学校施設は、児童生徒などが一日の大半を過ごす活動の場であり、児童生徒の生きる力を育むための教育環境として重要な施設です。老朽化対策事業により児童生徒の安全を確保する必要があること、また、地域の防災拠点(避難場所)となることから、大規模改修等により損耗、機能低下に対する復旧措置等、教育環境の改善を図り、学校施設の機能充実を図るため。
事業概要	<p>○平成28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第五小学校トイレ改修工事 ・第六小学校職員用トイレ改修工事 ・第三中学校トイレ改修工事 ・北、南、杉並幼稚園トイレ改修工事 ・第二小学校屋内運動場改修工事設計業務委託 ・第二中学校柔剣道場改修工事設計業務委託 <p>○平成29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二小学校屋内運動場改修工事 ・第五小学校トイレ改修工事 ・第二中学校柔剣道場改修工事 ・第三中学校トイレ改修工事 ・市立中学校無線LAN工事 ・第二、七小学校トイレ改修工事設計業務委託 ・第十小学校屋内運動場改修工事設計業務委託 ・第一中学校柔剣道場改修工事設計業務委託 ・東、西幼稚園トイレ改修工事 <p>○平成30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二、七小学校トイレ改修工事 ・第十小学校屋内運動場改修工事 ・第一、二、三、四、五小学校無線LAN工事 ・第一中学校柔剣道場改修工事 ・第五小学校屋内運動場改修工事設計業務委託 ・第四中学校屋内運動場及び柔剣道場改修工事設計業務委託
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	227,748	43,706		133,000		51,042
	H29	261,943	57,015		85,510		119,418
	H30	216,202	51,489		77,204		87,509
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	40	新規・継続	継続	担当課・係	学校給食センター給食係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	12:心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる									
予算コード	款	10	項	6	目	3	事業	5	細事業	10
事業名	給食センター運営			細事業名	給食センター運営(食育の推進)					

【全体計画】

事業目的	食生活や生活環境の変化に伴い、学校給食法が平成21年に改正され、学校給食の目的が「食生活の改善」から「食育の推進」を重視したものとなった。これに伴い、児童・生徒の価値観重視による食に対する偏りを修正し、保護者の食育への理解を深めるため、栄養教諭等による食に関する指導の一層の充実を図るとともに、次世代を担う親子への望ましい食習慣づくりを推進する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、家庭及び給食センターの連携により、学校訪問による各教科等の中での食育の推進(栄養、食事マナー、食文化・伝統、食材流通の経路と労働への感謝、運動との関り等) ・施設見学、調理実習等を通じた保護者(家庭)への食育の推進 ・学校給食フェスタ開催等による食育の推進 ・食育標語「食一句」募集による児童、生徒への食育の啓発
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	519					519
	H29	519					519
	H30	519					519
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	41	新規・継続	継続	担当課・係	学校給食センター給食係					
総合計画 基本構想(基本目的)	IV:子どもたちが健やかに成長できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	12:心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる									
予算コード	款	10	項	6	目	3	事業	10	細事業	5
事業名	給食センター施設整備事業				細事業名	給食センター施設整備事業				

事業目的	既存学校給食センターについては、昭和46年9月に開設、昭和53年9月の増築を経て、現在に至っているが、経年による施設・設備の老朽化及び耐震性の脆弱化から、現況を改善するため、新たな施設整備が急務となっている。この状況を受け、館林市教育委員会では「館林市学校給食施設整備基本方針」を策定し、高い衛生基準の確保が可能で、安全安心でよりおいしい給食の提供ができる新たな学校給食センター施設の整備を図る。
事業概要	新たな学校給食センター施設整備については、平成26年度に施設の整備手法等(基本計画の策定)を業務委託し、PFI方式(BTO方式)での施設整備を決定、平成27年度にはPFI事業者選定に向けての実施方針の策定及び要求水準書の作成を行い、平成28年度に実施事業者を決定し、平成30年二学期からの新センター開設を目指している。
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	15,292					15,292
	H29						
	H30						
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・PFI事業者選定審査委員会による事業者の選定 ・建設予定地の整備及び維持管理 ・学校給食センター施設整備に係る設計及び建設に関するモニタリングの実施 						

— 基本目的 V 学ぶよろこびや豊かな心を育むまち —

◆施策目的 13 生涯にわたって学び続けることができるまちになる

人々の生涯を通じた学びが保障され、その成果があらゆる場面で生かされるまちをめざします

◆施策目的 14 芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる

郷土の歴史や文化を理解し、地域の特色や伝統に根ざした新しい文化を創造できるまちをめざします

◆施策目的 15 楽しんでスポーツができる環境があり、スポーツが盛んなまちになる

いつでも、どこでも、だれでもスポーツを楽しむことができ、競技力の高い選手が育つまちをめざします

事業の内容

整理番号	42	新規・継続	継続	担当課・係	生涯学習課(公民館)					
総合計画 基本構想(基本目的)	V:学ぶよろこびや豊かな心を育むまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	13:生涯にわたって学び続けることができるまちになる									
予算コード	款	10	項	5	目	4	事業	5	細事業	15
事業名	公民館運営					細事業名	公民館施設整備事業			

事業目的	市内11公民館の施設整備工事について計画的に行うとともに、老朽化した施設について、増改築等の整備を進める。
事業概要	<p>郷谷公民館別館ホール解体工事設計委託(平成28年度) 郷谷公民館別館ホール解体工事(平成28年度) 各公民館施設設備工事(平成28年度)</p> <p>三野谷公民館改築工事地質調査委託(平成29年度) 三野谷公民館改築工事設計委託(平成29年度) 三野谷公民館改築工事(平成30年度)</p> <p>赤羽公民館体育館解体工事設計委託(平成29年度) 赤羽公民館体育館解体工事(平成29年度)</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	24,825					24,825
	H29	36,707					36,707
	H30	315,900					315,900
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	43	新規・継続	継続	担当課・係	生涯学習課(公民館)					
総合計画 基本構想(基本目的)	V:学ぶよろこびや豊かな心を育むまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	13:生涯にわたって学び続けることができるまちになる									
予算コード	款	10	項	5	目	4	事業	10	細事業	5
事業名	公民館学級講座開設事業				細事業名	公民館学級講座開設事業				

【全体計画】

事業目的	生涯学習の中核施設として、地域課題、各年齢層に応じた学習機会及び学びの場を提供するとともに、市民が地域でその成果を活かせるように支援する。
事業概要	年間を通し、各公民館において様々な学習講座を開設する。 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級 ・女性セミナー ・高齢者教室 ・少年教室 ・成人教室 ・地域課題解決講座ほか
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	3,065					3,065
	H29	3,065					3,065
	H30	3,065					3,065
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	44	新規・継続	継続	担当課・係	文化振興課(市史編さんセンター)					
総合計画 基本構想(基本目的)	V:学ぶよるこびや豊かな心を育むまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	14:芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる									
予算コード	款	2	項	1	目	1	事業	70	細事業	15
事業名	市史編さん事業					細事業名	市史編さん事業(市史の刊行)			

【全体計画】

事業目的	先人たちが伝え残してきた伝統的な文化遺産やその足跡を知り、市民が郷土に愛着と誇りを持ってまちづくりを行うことができるよう、次世代へ残る『館林市史』を刊行する。
事業概要	<p>全体概要:『館林市史』全16巻(通史編3巻・特別編7巻・資料編6巻)の刊行</p> <p>平成28年度事業概要</p> <p>・館林市史第14巻 通史編3「館林の近代・現代」の刊行 B5判 500ページ(オールカラー) 1,200部</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	9,041				1,500	7,541
	H29	12,000				1,500	10,500
	H30	12,000				1,500	10,500
H28年度 特記事項	・館林市史第14巻 通史編3「館林の近代・現代」の刊行						

事業の内容

整理番号	45	新規・継続	継続	担当課・係	文化振興課文化財係					
総合計画 基本構想(基本目的)	V:学ぶよろこびや豊かな心を育むまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	14:芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる									
予算コード	款	10	項	5	目	6	事業	5	細事業	5
事業名	文化財保護管理				細事業名	文化財保護管理				

【全体計画】

事業目的	先人の残した文化遺産を後世に伝えるため、文化財の適切な保護と管理を行う。
事業概要	指定文化財などの適正な保護と保存、管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会の運営 ・指定文化財の定期巡回、状況把握 ・文化財の維持管理 ・文化財の補修、修繕 ・文化財の整備(旧館林二業見番組合事務所等) ・台帳等の補完 等
上位・個別等 関連計画名	文化財保護法、群馬県文化財保護条例、館林市文化財保護条例 等
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	8,904		112		1	8,791
	H29	10,300	3,000	1,012		1	6,287
	H30	23,800	10,000	3,112		1	10,687
H28年度 特記事項	旧館林二業見番組合事務所の保存に向けた建物の耐震診断を実施する。						

事業の内容

整理番号	46	新規・継続	継続	担当課・係	文化振興課文化財係					
総合計画 基本構想(基本目的)	V:学ぶよろこびや豊かな心を育むまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	14:芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる									
予算コード	款	10	項	5	目	6	事業	5	細事業	20
事業名	文化財保護管理				細事業名	茂林寺沼及び低地湿原保護管理				

【全体計画】

事業目的	「茂林寺沼及び低地湿原」は、地域との関わりの中で自然の景観が保たれ、昭和35年に県の天然記念物に指定された。しかし近年、人の生活環境の変化に伴い、湿原との関わりは薄れ、乾燥化や外来動植物の侵入により、通常の維持管理では環境の保全が難しい状況になっている。そのため、平成24年3月に策定された「茂林寺沼湿原保護保全のための計画」に基づき、水環境の復原や湿原の動植物の保護、地域との関わりを増やすなど、将来にわたって豊かな湿原環境が保たれるよう施策を実施する。
事業概要	<p>「茂林寺沼及び低地湿原」の保護・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茂林寺沼湿原保護保全専門委員会の開催 ・自然環境調査、水源地調査の実施 ・<u>湿原の維持管理(夏季の園路・木道沿いヨシ刈り)</u> ・<u>面的なヨシ刈り(夏・冬)、木道床板の整備</u> ・自然学習会の開催 等 <p>※下線部分は新規事業</p>
上位・個別等 関連計画名	文化財保護法、群馬県文化財保護条例、館林市文化財保護条例、茂林寺沼湿原保護保全のための計画等
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	15,509		1,654			13,855
	H29	15,500		846			14,654
	H30	15,500		250			15,250
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・かつての湧水地点が復元可能かを調査する。 ・夏季に園路及び木道沿いに繁茂するヨシを刈り取り、通行に支障が出ないように管理する。 ・傷みの激しい木道の床板を交換して安全性を確保する。(3カ年計画) 						

事業の内容

整理番号	47	新規・継続	継続	担当課・係	文化振興課芸術文化係					
総合計画 基本構想(基本目的)	V:学ぶよろこびや豊かな心を育むまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	14:芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる									
予算コード	款	10	項	5	目	7	事業	5	細事業	25
事業名	文化会館運営				細事業名	文化会館施設整備事業				

【全体計画】

事業目的	市民文化活動の拠点となる施設を整備し、機能を高め、充実を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・文化会館大ホール棟耐震等改修工事 ・文化会館大ホール棟耐震等改修工事監理業務委託 ・各種改修工事
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	215,860			208,500		7,360
	H29	2,500					2,500
	H30	2,500					2,500
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	48	新規・継続	新規	担当課・係	スポーツ振興課管理係					
総合計画 基本構想(基本目的)	V:学ぶよろこびや豊かな心を育むまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	15:楽しんでスポーツができる環境があり、スポーツが盛んなまちになる									
予算コード	款	8	項	5	目	3	事業	5	細事業	10
事業名	公園競技施設管理運営				細事業名	公園競技施設の整備				

【全体計画】

事業目的	<p>【庭球場】 平成10年の改修から既に18年が経過した城沼庭球場の5～8コート(4面分)を、利用者が安全に、かつ安心して使用できるよう改修する。 ※改修工事は、利用者への影響を考え、大会等が少なくなる冬季(12月～翌年2月)に実施したい。</p> <p>【野球場】 城沼野球場は昭和58年に建設されたもので、すでに33年が経過し、老朽化が進んでいるため、改修・改築を行うもの。</p>
事業概要	<p>【庭球場】 ・改修工事 42,444千円 既設砂入り人工芝の撤去及び処分 樹木の根の進入防止対策 新規砂入り人工芝の設置</p> <p>【野球場】 ・実施設計業務委託 5,400千円 ・改修・改築工事 89,013千円 球場正面玄関の新設 スタンド下スペースの有効活用 (通路の確保、トイレの新設、選手控室の新設、会議室・ミーティング室の設置等)</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28						
	H29	5,400					5,400
	H30	89,013					89,013
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	49	新規・継続	新規	担当課・係	スポーツ振興課管理係					
総合計画 基本構想(基本目的)	V:学ぶよるこびや豊かな心を育むまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	15:楽しんでスポーツができる環境があり、スポーツが盛んなまちになる									
予算コード	款	10	項	6	目	2	事業	5	細事業	10
事業名	体育施設管理運営				細事業名	市民体育館整備				

【全体計画】

事業目的	社会体育施設として多くの方に利用されている市民体育館は、建設以来46年が経過し、老朽化により建物のあらゆる箇所に破損等が生じているが、特に床面の劣化が激しいため、利用者に安全・安心して利用してもらえるようアリーナ床面を改修する。
事業概要	・アリーナ床面張替え工事(各種目に対応すべく各種施工を含む) 費用を抑えるために、単に既存の床を撤去し新たな床を張り替えるのではなく、老朽化した既存床面の表面を削り、その上に新たなフローリング(18ミリ)を張り付ける
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28						
	H29	20,926					20,926
	H30						
H28年度 特記事項							

— 基本目的 VI 便利で快適な住みやすいまち —

◆施策目的 16 地域性に応じた土地利用ができているまちになる

自然や農地を保全しつつ、住環境に配慮した住みやすいまちをめざします

◆施策目的 17 まちなかににぎわいがあるまちになる

まちなか居住の促進や散策・回遊できるまちなみの形成などにより、人々が交流し、歩いて楽しめるまちをめざします

◆施策目的 18 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる

良好な居住環境が整備され、住み続けたいと思えるまちをめざします

◆施策目的 19 緑の多い魅力のあるまちになる

親しむことのできる公園や緑地のあるまちをめざします

事業の内容

整理番号	50	新規・継続	継続	担当課・係	農業振興課国土調査係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	16: 地域性に応じた土地利用ができていくまちになる									
予算コード	款	6	項	1	目	6	事業	10	細事業	5
事業名	地籍調査事業				細事業名	地籍調査事業				

【全体計画】

事業目的	土地の境界及び地番・地目・地積を明確にすることにより、土地の管理や活用における利便性向上を図る。
事業概要	土地の位置や形を記した公図及び登記簿の多くは、明治時代の測量に基づくなど不正確なものも多い。このため、市内のほぼ全域を対象とし、土地所有者の立会を求めて境界を確定・測量し、正確な土地情報(地番・地目・地積)を把握する。なお、この土地情報を法務局に送付し、登記簿と公図と現地を合致させる。
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	20,058		11,523			8,535
H29	23,000		15,000			8,000	
H30	23,000		15,000			8,000	
H28年度 特記事項	大新田町地区地籍測量 加法師町1・2地区地籍図原図等作成 下早川田町1地区調査図素図等作成						

事業の内容

整理番号	51	新規・継続	継続	担当課・係	都市計画課計画係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	16: 地域性に応じた土地利用ができていくまちになる									
予算コード	款	8	項	4	目	1	事業	10	細事業	80
事業名	都市計画総務			細事業名	土地利用計画等決定推進事業					

【全体計画】

事業目的	<p>将来、全国的に人口減少が予想されており、本市においても10年後に約6,000人、25年後には15,000人の人口減少が予想されている。</p> <p>将来の人口規模に見合ったコンパクトシティを目指すために、現状の都市の分析から土地利用等の動向を的確につかみ、館林市都市計画マスタープランなどのこれまでの計画を見直し、長期的な視点にたった都市の将来像、土地利用の基本方針及び都市施設【道路・公園・下水道等】の配置方針等を明らかにする必要がある。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画基礎調査 ・都市計画道路の見直し及び走路整備プログラムの策定 ・ぐんま”まちづくり”ビジョン アクションプログラムの作成 ・館林市都市計画マスタープランの見直し <p>現況課題整理とこれまでのまちづくりの検証 全体構想及び地域別構想及び実現化方策の策定 立地適正化計画の策定<<総合戦略事業35>> ・総合交通体系調査の検討</p> <p>【事業期間】 平成23年度～ 【事業実績】 平成23年度 都市計画基礎調査 平成24～25年度 都市計画道路見直し方針及び道路整備プログラム策定 平成26～27年度 ぐんま”まちづくり”ビジョン アクションプログラム策定 平成27～ 立地適正化計画策定</p>
上位・個別等 関連計画名	<p>ぐんま”まちづくり”ビジョン 東毛広域都市計画圏 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針</p>
事業主体	群馬県・館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	26,564	4,880			7,560	14,124
	H29	12,832	4,200				8,632
	H30	4,432					4,432
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画基礎調査実施負担金(群馬県一括発注) ・館林市立地適正化計画策定(継続) ・館林市都市計画マスタープランの見直し 						

事業の内容

整理番号	52	新規・継続	継続	担当課・係	商業観光課商業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	17: まちなかににぎわいがあるまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	2	事業	7	細事業	5・10
事業名	まちなか商業活性化対策				細事業名	まちなか商業活性化対策 まちづくり総合支援事業				

【全体計画】

事業目的	商店街や商工会議所等への補助、イベントへの支援を通じて、まちなかに「にぎわい」を創出する。
事業概要	<p>【細事業: まちなか商業活性化対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街連合会、各商店街の事業費補助 ・市営無料駐車場(下町、大手町)の借用及び維持・管理 ・中心市街地で開催される初市、七夕まつりの負担金補助 ・麵-1グランプリin館林事業費補助 ・館林まちゼミ、激辛・激甘・激冷グルメ総選挙への事業費補助 <p>【細事業: まちづくり総合支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街の共同施設設置補助 ・街路灯の維持管理費助成
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	6,613		133			6,480
	H29	6,613		133			6,480
	H30	6,613		133			6,480
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	53	新規・継続	継続	担当課・係	安全安心課交通政策係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	2	項	1	目	11	事業	15	細事業	5
事業名	公共交通整備事業				細事業名	公共交通整備				

【全体計画】

事業目的	民間路線バスの代替として、交通弱者の足の確保等のため、公共交通機関としての路線バスの安定した継続的運行を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・広域路線バスとして、「館林・板倉北線」、「館林・千代田線」、「館林・板倉線」、「多々良巡回線」、「館林・明和・板倉線」、「渡瀬巡回線」、「館林・明和・千代田線」、「館林・邑楽・千代田線」の8路線の運行に対し、運行費補助金を交付。 ・車両更新に対し、車両購入費補助金を交付。 ・路線バスのダイヤ見直しを行う。《総合戦略事業39》
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	1市4町(館林市、板倉町、明和町、千代田町、邑楽町)、バス事業者

(単位: 千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	115,272		8,861		51,279	55,132
	H29	108,317		10,644		45,859	51,814
	H30	107,278		10,644		49,846	46,788
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・「館林・板倉線」、「館林・千代田線」の運行経路及びダイヤを見直し、運行開始する。 ・「館林・板倉北線」の車両老朽化のため、車両を更新する。 ・バス車両更新購入補助について、購入総額から下記の事業者負担金は除く。 H28=3,958千円 H29=5,000千円 H30=4,000千円						

事業の内容

整理番号	54	新規・継続	継続	担当課・係	道路河川課維持係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	2	目	2	事業	5	細事業	15
事業名	道路維持管理			細事業名	橋梁長寿命化修繕事業					

【全体計画】

事業目的	<p>館林市内における市道の橋梁は、平成28年3月現在で371橋を有しており、これら多くは高度成長期に集中して建設されたものであり、その内、防災上重要な橋長15m以上の橋梁は51橋ある。今後は供用から50年以上のものや、これらに近いものが増え続け、橋梁の高齢化が急速に進行していき、適切な維持管理を行わなければ橋の補修・架け替えに膨大な費用が必要となる。このことから従来の事後的修繕から、予防的修繕へと転換を図ることにより、財政負担の軽減と道路交通の安全性確保を目的として、平成24年度に策定した「館林市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋長15m以上の橋梁について、優先的に長寿命化の為の修繕及び定期点検を行い、また、平成26年7月1日に改正された道路法施行規則に基づき、橋長15m未満の橋梁について、5年に1回の頻度で定期点検を行うものである。</p>							
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・橋長15m以上の橋梁について優先的に長寿命化の為の修繕を行う。(補助対象) 〔過年度の状況〕 対象橋梁 「館林市橋梁長寿命化修繕計画」 51箇所 修繕工事 平成26～27年度に四ツ谷橋修繕工事を実施(補助・NEXCO負担金) 平成27年度 南大橋橋梁長寿命化(明和町管理)修繕工事(明和町負担金) ・橋長15m未満の橋梁320橋について、道路法施行規則に基づく定期点検を行う。(補助対象) 							
	【事業費】 331,547千円 (H26～H30)							
	年度	事業概要					年度事業費	
	H26	橋梁点検 10橋	修繕設計 1橋	負担金 1橋			32,727千円	
	H27	橋梁点検 123橋	修繕設計 2橋	負担金 2橋			73,860千円	
	H28	橋梁点検 87橋	修繕設計 3橋	修繕工事 1橋			94,204千円	
	H29	橋梁点検 88橋	修繕設計 3橋	修繕工事 2橋			72,085千円	
	H30	橋梁点検 63橋	修繕設計 1橋	修繕工事 3橋			58,671千円	
計						331,547千円		
上位・個別等 関連計画名	館林市橋梁長寿命化修繕計画、道路法施行規則第4条の5の2							
事業主体	館林市							

(単位:千円)

3力年事業	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	94,204	49,658		15,700	12,125	16,721
	H29	72,085	37,903		17,942		16,240
	H30	58,671	29,937		14,945		13,789
H28年度 特記事項	橋梁定期点検業務委託 87橋 多々良橋外橋梁補修設計業務委託 3橋 谷田川橋修繕工事						

事業の内容

整理番号	55	新規・継続	継続	担当課・係	道路河川課整備係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	2	目	3	事業	5	細事業	10
事業名	道路新設改良事業					細事業名	道路新設改良事業(市単独)			

【全体計画】

事業目的	<p>本市道は地域間を結ぶ幹線道路で、総合計画の方針である市内の幹線道路網を体系的に整備することにより、円滑な道路ネットワークの確立や市内移動手段の利便性、安全性向上、機能的な都市の形成を図る。</p> <p>①市道1級7号線(成島町) 館林厚生病院のリニューアル耐震化工事及び群馬県が進める国道122号拡幅事業にあわせて、駅西通り線との交差点改良と館林厚生病院に面した道路に歩道を築造する。</p> <p>②市道8199号線外6路線(岡野町) 西部一号線立体交差事業に伴い、市道の分断や踏切の閉鎖により通行に不便を来すことから、地域の生活道路機能を確保するために、迂回道路としての機能を持った拡幅整備、及び新設道路の整備を図る。</p> <p>③市道2級4号線(下早川田町～大島町) 北部第三工業団地の企業進出にあたり、通勤車輛の交通量増加が見込まれ、幅員狭小なことから通行に支障となっているため、車道の一部拡幅により改善を図る。</p>
事業概要	<p>①市道1級7号線道路改良事業(成島町) 事業延長 225m 事業幅員 5.0m⇒9.0～11.75m拡幅 事業費 約82,500千円</p> <p>②市道8199号線外6路線改良事業(岡野町) 事業延長 1,077m 事業幅員 5.0m～7.0m 事業費 約147,480千円</p> <p>③市道2級4号線道路改良事業(下早川田町～大島町) 事業延長 950m 事業幅員 5.0m→6.5mに拡幅 事業費 約94,500千円</p> <p>【総事業費】 約324,480千円</p>
上位・個別等 関連計画名	<p>①国道122号拡幅整備事業(群馬県・館林厚生病院)</p> <p>②西部一号線立体交差事業(群馬県)</p>
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	40,025			27,600		12,425
	H29	46,046					46,046
	H30	24,400					24,400
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・市道1級7号線道路改良事業(成島町) 道路改良工事 80m ・市道8199号線外6路線道路改良事業(岡野町) 道路改良工事 96m ・市道2級4号線道路改良事業(下早川田町外) 道路改良工事 30m 						

事業の内容

整理番号	56	新規・継続	継続	担当課・係	道路河川課整備係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	2	目	3	事業	5	細事業	28
事業名	道路新設改良事業				細事業名	国道122号館林明和バイパス関連事業				

【全体計画】

事業目的	国道122号バイパスの事業主体は群馬県となるが、国道122号バイパスで分断される区域の影響を最小限にとどめるため、市も協力して地域間を結ぶ幹線道路網を体系的に補完整備することにより、円滑な道路ネットワークの復元や市内移動手段の利便性、安全性、機能的な市道の再整備を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市道6184号線 事業延長 91m 事業幅員 6.0m ・市道6189号線 事業延長 122m 事業幅員 6.0m 【総事業費 約94,024千円】
上位・個別等 関連計画名	国道122号館林明和バイパス事業(群馬県)
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	34,839			31,300		3,539
H29	46,577					46,577	
H30							
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・道路改良工事(市道6184号線) 91m ・道路改良工事(市道6189号線) 負担金 						

事業の内容

整理番号	57	新規・継続	継続	担当課・係	道路河川課整備係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	2	目	3	事業	5	細事業	30
事業名	道路新設改良事業				細事業名	茂林寺前駅西側区域市道整備事業				

【全体計画】

事業目的	この区域は茂林寺前駅の西側に位置し、開発された住宅地と鉄道敷に囲まれた市街化区域内の未利用地となっている。この未利用地は、春秋の長雨や集中降雨により度々宅地浸水等による被害から、改善策が求められていた。そのため雨水冠水対策としての道路整備と併せて、茂林寺前駅の交通結節点としての機能を確保するため広場整備を行い、一体的対策を講じることにより、本市の観光事業にも寄与するものである。
事業概要	・茂林寺前駅西側区域市道整備 事業延長 431m 事業幅員 5.0m～12.0m
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	7,560					7,560
	H29	14,090					14,090
	H30	15,379					15,379
H28年度 特記事項	整地工事 800㎡ 側溝布設工事 22m						

事業の内容

整理番号	58	新規・継続	継続	担当課・係	道路河川課維持係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	2	目	3	事業	25	細事業	5
事業名	道のでこぼこ解消事業(歩道整備)				細事業名	道のでこぼこ解消事業(歩道整備)				

【全体計画】

事業目的	道路における市内移動手段の利便性、安全性を向上させるため、歩道空間における段差解消及び狭い歩道を広くする整備ならびに、歩行空間における老朽化した排水構造物等によるでこぼこの解消を図り、歩行空間を利用する方々が安全で安心して通行できる整備を進めるものである。												
事業概要	<p>・道路施設の安全対策工事 市内一円の歩道段差解消 全体計画延長 4,924.0m 9路線(1206・1095・1100・1107・1111・1-6・7215・4103・2-16) 総事業費 385,251千円 内補助対象H20～H22 58,118千円 単独費 327,133千円 H27までの事業延長 2,704.7 m、事業費 150,642千円</p> <p>【事業計画】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">・H28</td> <td style="width: 20%;">90.0m</td> <td style="width: 20%;">事業費</td> <td style="width: 50%;">14,947千円(4103)</td> </tr> <tr> <td>・H29</td> <td>272.0m</td> <td>事業費</td> <td>56,360千円(4103・1107)</td> </tr> <tr> <td>・H30</td> <td>222.0m</td> <td>事業費</td> <td>36,677千円(4103・1107)</td> </tr> </table>	・H28	90.0m	事業費	14,947千円(4103)	・H29	272.0m	事業費	56,360千円(4103・1107)	・H30	222.0m	事業費	36,677千円(4103・1107)
・H28	90.0m	事業費	14,947千円(4103)										
・H29	272.0m	事業費	56,360千円(4103・1107)										
・H30	222.0m	事業費	36,677千円(4103・1107)										
上位・個別等 関連計画名													
事業主体	館林市												

(単位: 千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	14,947					14,947
	H29	56,360					56,360
	H30	36,677					36,677
H28年度 特記事項	<p>・道のでこぼこ解消事業(歩道整備)</p> <p>市内一円の歩道等段差解消(道路施設安全対策事業)</p> <p>委託(測量設計費) 市道4103号線 松原二丁目外 40.0 m</p> <p>工事 市道4103号線 松原二丁目外 歩道 90.0 m</p>						

事業の内容

整理番号	59	新規・継続	継続	担当課・係	都市計画課都市再生推進係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	4	目	2	事業	55	細事業	5
事業名	西部一号線道路改良事業					細事業名	西部一号線道路改良事業			

【全体計画】

事業目的	本路線は館林駅西側の市街地を南北に通過し、国道50号と国道354号を結ぶ幹線道路であり、本事業区間を境に、北側を県事業の一般県道寺岡館林線として平成19年3月に供用開始、南側を市のまちづくり交付金事業(青柳広内線・西部一号線他2線)として平成21年4月に供用開始。このため中抜けとなっている立体交差事業を計画期間内に完成させて広域交通ネットワークを形成し、円滑な交通の確保と中心市街地の混雑緩和を図るものである。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・東武佐野線立体交差(アンダーパス) ※平成22年度事業認可 【事業延長】 330m 【基本幅員】 24.0m～27.0m(車道6.0m、歩道2.5m、側道5.0m) 【事業期間】 平成22年度～平成28年度(7カ年事業) 【総事業費】 2,857,000千円(県事業費) 【用地買収面積】 7,039.36㎡(29筆) 【事業実績】 平成22年度 軌道下詳細設計、用地測量調査、地質調査 平成23年度 道路詳細設計、用地買収(4,064.26㎡) 平成24年度 用水路設置工、用地買収(1,869.99㎡) 平成25年度 東武鉄道(株)委託工事等、用地買収(1,105.11㎡) 平成26年度 東武鉄道(株)委託工事、県発注工事等
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	群馬県

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	270,063			242,800		27,263
	H29						
	H30						
H28年度 特記事項	アンダーパス工事 1.0式 アンダーパス取付工事 1.0式 アンダーパスポンプ整備工事 1.0式						

事業の内容

整理番号	60	新規・継続	継続	担当課・係	都市計画課都市再生推進係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI:便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18:人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	4	目	2	事業	70	細事業	5
事業名	東部環状線改良事業(市道3363号線)				細事業名	東部環状線改良事業(市道3363号線)				

【全体計画】

事業目的	本路線は、中心市街地の慢性的な交通渋滞の解消と通過交通の排除を目的とする幹線道路として、平成7年9月に都市計画決定された環状機能を有する4車線道路であり、その一部である主要地方道佐野行田線から館林藤岡線までの1.1kmは、平成19年4月に2車線にて暫定供用を開始。また佐野行田線より西側には、同機能を有する青柳広内線1.1kmも平成21年4月に2車線で暫定供用され、都市計画道路西部一号線に接続。これにより市内の交通流動に変化が現れ、東部環状線の延伸と早期完成が急務となっている。
事業概要	<p>【事業延長】 2,100m(主要地方道館林藤岡線 ～ 一般県道山王赤生田線)</p> <p>【基本幅員】 25.0m(車道部 14.5m 歩道部 9.0m 分離帯 1.5m)</p> <p>【全体事業費】 1,357,000千円</p> <p>【道路規格】 4種1級(設計速度60km/h)</p> <p>【用地買収面積】 51,559.49㎡(104筆)</p> <p>【補償対象建物】 1件</p> <p>【事業期間】 平成21年度～平成29年度(9カ年事業)</p> <p>【事業実績】 平成21年度 中心線測量、平板測量、地質調査 平成22年度 用地境界測量、道路詳細設計等、建物補償1件、用地買収(15,319.76㎡) 平成23年度 工作物補償等、用地買収(20,786.29㎡) 平成24年度 盛土工事、工作物補償等、用地買収(10,106.77㎡) 平成25年度 盛土工事、道路改良工事、工作物補償等、用地買収(2,763.08㎡) 平成26年度 盛土工事、道路改良工事、基層工事、電柱移転補償等、用地買収(2,467.01㎡)</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	322,527	170,500		125,500		26,527
	H29	105,100	57,805		42,500		4,795
	H30						
H28年度 特記事項	用地買収 117㎡ 道路改良工事 2,100m 電柱等移設補償 1式						

事業の内容

整理番号	61	新規・継続	新規	担当課・係	都市計画課都市再生推進係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI:便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18:人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	4	目	2	事業	90	細事業	5
事業名	大手町大街道線道路改良事業				細事業名	大手町大街道線道路改良事業				

【全体計画】

事業目的	<p>本路線は、館林市の中央に位置し、(都)五号線(主要地方道佐野行田線)と(都)西部一号線を結ぶ幹線道路であり、中心市街地の内環状機能を担う目的で計画されたものである。</p> <p>本区間は、商業・近隣商業地域内にあり、朝夕ラッシュ時の渋滞が著しく、近隣小中学校の通学路に指定されているにもかかわらず、既設道路は歩道がなく、歩行者・自転車利用者の安全・安心を確保する必要がある。</p> <p>また、中心市街地活性化基本計画区域内であり、安全で快適な生活空間と社会変化に対応する多彩な商業空間の形成が求められており、早期事業化することで、本市の根幹的基盤整備を図ることを目的とする。</p>
事業概要	<p>【事業延長】 870m(本町一丁目交差点～大街道一丁目交差点)</p> <p>【基本幅員】 17.0m(車道部 5.0m×2 歩道部 3.5m×2)</p> <p>【全体事業費】 2,000,000千円(概算)</p> <p>【道路規格】 4種2級(設計速度50km/h)</p> <p>【用地買収面積】 5,000㎡(概算)</p> <p>【補償対象建物】 60件(概算)</p> <p>【事業期間】 平成29年度～平成38年度(10カ年事業)</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28						
H29		4,947					4,947
H30		17,000					17,000
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	62	新規・継続	新規	担当課・係	都市計画課都市再生推進係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI:便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18:人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	4	目	2	事業	85	細事業	5
事業名	中央通り線道路改良事業					細事業名	中央通り線道路改良事業			

【全体計画】

事業目的	<p>本事業は、(都)青柳広内線と(都)館林駅前通り線および(都)本町通り線を結ぶ都市計画道路中央通り線の一部であり、近隣コミュニティ相互の連携を強化する骨格軸として計画されたものである。</p> <p>事業区間沿線には商店街や銀行等が立ち並び、中心市街地のまちづくりを考える上で非常に重要な路線である。</p> <p>しかし、朝夕ラッシュ時の交通渋滞が著しいことに加えて、学校通学路に指定されているにもかかわらず、既設道路は歩道が未整備のため、歩行者・自転車利用者の安全・安心の確保および円滑な交通を確保する上で早期の整備が望まれている。</p> <p>また、事業区間は中心市街地活性化基本計画区域内であり、便利で快適な生活空間の創出と市街地とりわけ商業空間の再生、活性化が求められているため、早期事業化し、中心市街地活性化を図り、魅力的なまちづくりに寄与することを目的とする。</p>
事業概要	<p>【事業延長】 約600m(館林駅入り口交差点～本町一丁目交差点)</p> <p>【基本幅員】 20.0m(車道部11.0m、歩道部9.0m)</p> <p>【全体事業費】 約4,500,000千円</p> <p>【道路規格】 4種2級(設計速度40km/h)</p> <p>【事業期間】 平成28年度～</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	群馬県

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	13,323			11,800		1,523
	H29	未定					
	H30	未定					
H28年度 特記事項	路線測量、設計	約600.0m					
	電線共同溝設計	500.0m					
	用地測量、調査	100.0m					

事業の内容

整理番号	63	新規・継続	継続	担当課・係	区画整理課管理係・整備係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	4	目	3	事業	15	細事業	5
事業名	西部第一南地区				細事業名	西部第一南土地区画整理事業				

【全体計画】

事業目的	西部一号線等の都市計画道路の整備を行うとともに、宅地の利用増進を図るため、土地の区画形質の変更、ならびに区画道路、水路、公園等の公共施設の整備を計画的に行う。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用増進を図るため、換地計画に基づき換地を行う ・建物等の移転を行う ・道路築造工事を行う <p>【事業期間】 昭和61年度～平成30年度(33カ年事業)</p> <p>【総事業費】 11,500,000千円</p> <p>【事業実績】 昭和61年度より事業に着手し、平成26年度末現在での進捗状況は、仮換地指定率97.3%、道路築造率87.7%、建物移転率94.8%そして事業費ベースに換算すると84.7%となっている。</p>
上位・個別等 関連計画名	・西部第一中土地区画整理事業 ・西部第二土地区画整理事業
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	161,255		51	31,200	6,501	123,503
	H29	250,000		51	36,000	5,500	208,449
	H30	250,000		51	36,000	5,500	208,449
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路外区画道路築造等工事費 55,546千円 ・建物移転等補償費 77,813千円 ・配水管布設工事負担金 6,500千円 ・画地確定測量等委託料 19,800千円 ・事務費 1,596千円 						

事業の内容

整理番号	64	新規・継続	継続	担当課・係	区画整理課管理係・整備係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	4	目	3	事業	20	細事業	5
事業名	西部第一中地区				細事業名	西部第一中土地区画整理事業				

【全体計画】

事業目的	館林駅の交通結節機能と利便性の向上のため、西口駅前広場の整備を行う。また、宅地の利用増進を図るため、土地の区画形質の変更、区画道路、水路、公園等の公共施設の整備を計画的に行う。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用増進を図るため、換地計画に基づき換地を行う ・建物等の移転を行う ・道路築造工事を行う <p>【事業期間】 平成元年度～平成35年度(35カ年事業)</p> <p>【総事業費】 8,700,000千円</p> <p>【事業実績】 平成元年度より事業に着手し、平成26年度末現在での進捗状況は、仮換地指定率100%、道路築造率83.6%、建物移転率95.2%そして事業費ベースに換算すると83.4%となっている。</p>
上位・個別等 関連計画名	西部第一南土地区画整理事業、西部第二土地区画整理事業
事業主体	館林市

(単位: 千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	176,111	60,940		44,800	4,801	65,570
H29	320,000	150,019		110,700	3,540	55,741	
H30	390,000	180,054		150,700	3,540	55,706	
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路外区画道路築造等工事費 61,353千円 ・建物移転等補償費 94,312千円 ・配水管布設工事負担金 7,600千円 ・画地確定測量等委託料 10,700千円 ・事務費 2,146千円 						

事業の内容

整理番号	65	新規・継続	継続	担当課・係	区画整理課管理係・整備係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	4	目	3	事業	55	細事業	5
事業名	西部第二地区				細事業名	西部第二土地区画整理事業				

【全体計画】

事業目的	西部三号線等の都市計画道路の整備を行うとともに、宅地の利用増進を図るため、土地の区画形質の変更、区画道路、水路、公園等の公共施設の整備を計画的に行う。
事業概要	平成24年9月24日より、市施行による土地区画整理事業となる。(法第128条による事業引継) 【事業期間】 平成11年度～平成36年度(26カ年継続事業) 【総事業費】 10,200,000千円 【事業実績】 平成11年度より事業に着手し、平成26年度末現在での進捗状況は、仮換地指定率93.5%、道路築造率43.8%、建物移転率27%そして事業費ベースに換算すると38.2%となっている。
上位・個別等 関連計画名	・西部第一南土地区画整理事業・西部第一中土地区画整理事業
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	215,517	107,085		78,800	3,901	25,731
	H29	850,000	302,500		222,700	5,000	319,800
	H30	850,000	275,000		202,500	5,000	367,500
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路外区画道路築造等工事費 41,003千円 ・建物移転等補償費 151,958千円 ・配水管布設工事負担金 7,500千円 ・画地確定測量等委託料 10,342千円 ・事務費 4,714千円 						

事業の内容

整理番号	66	新規・継続	継続	担当課・係	都市計画課都市再生推進係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	4	目	4	事業	5	細事業	10
事業名	整備費					細事業名	館林駅東口駅前広場施設改良事業			

【全体計画】

事業目的	<p>館林駅東口駅前広場は、平成6年3月に完成し、平成21年12月には館林東西駅前広場連絡通路が完成するなど、供用開始から約20年が経過する中で、利用者ニーズの変化が起きています。</p> <p>また、現在、館林駅西口駅前広場の整備が進められており、供用開始後は東西駅前広場で利用状況の大きな変化が予想されます。</p> <p>このような変化に対応するために、東口駅前広場の現状の問題点を洗い出し、西口駅前広場との整合性を図りながら、既存施設の改良や東西駅前広場の機能分散を行う計画策定及び実施設計後に、整備工事を行い、駅前広場利用者の利便性向上による交通結節点としての機能強化を図るものです。</p>
事業概要	<p>【事業期間】 平成25年度～平成29年度</p> <p>【設計業務】 計画策定及び実施設計業務 1式</p> <p>【整備施設】 シェルター 51m ベンチ 2基 防犯カメラ 5台 身障者用駐車スペース 1台 バリアフリー化工事 1式 送迎用駐車場拡張 1式</p> <p>【事業実績】 平成25年度 基本計画策定、現地測量 平成26年度 実施設計</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	9,604		1,187	6,200		2,217
	H29	22,291		2,211	14,900		5,180
	H30						
H28年度 特記事項	・歩道のバリアフリー化 1式						

事業の内容

整理番号	67	新規・継続	継続	担当課・係	建築課住宅施設係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	18: 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる									
予算コード	款	8	項	6	目	1	事業	10	細事業	5
事業名	公営住宅ストック総合改善事業				細事業名	公営住宅ストック総合改善事業				

【全体計画】

事業目的	市民が健康で文化的な生活を送るためには、居住の確保が必要である。そのため、公営住宅ストックの計画的な修繕により、住宅に困窮する低額所得者の高齢者世帯や子育て世帯等が入居しやすい公営住宅を安定的に供給することが重要となる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住宅等整備計画 県及び各市町村は、子育て世帯や高齢者世帯等が安心して住み続けられる住宅ストックの充実を図り、地域における住宅に対する多様な需要に応じた住宅や居住環境の整備を行う。 ・整備計画(平成28年度～平成30年度) 給水設備改修工事(上三林町住宅) (受水槽方式からの給水を増圧ポンプ直結に改め、衛生的でより安全な水質を確保するもの) 給水管改修工事(近藤町住宅) (建設当時の古い給水管の赤サビを防止するため、亜鉛メッキ鋼管を塩化ビニル被覆鋼管に交換するもの) エレベーター設置工事(松原住宅) (市営住宅入居者の利便性を向上し、高齢化に対応するために、既存の中層市営住宅へ共用エレベーターを設置するもの) 屋根及び外壁改修工事(松原住宅) (耐久性向上、躯体への影響の低減のため、屋根の再防水及び外壁の再塗装をするもの) <p>※下線部分は新規事業</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	56,337	24,991		24,900	6,446	
	H29	158,564	79,282		79,282		
	H30	115,098	57,549		57,549		
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・給水設備改修工事(上三林町第3住宅、上三林町第4住宅) 高架水槽からの給水を増圧ポンプ直結に改め、衛生的でより安全な水質を確保するもの。 ・給水管改修工事(近藤町第3住宅2期、近藤町第4住宅、近藤町第5住宅) 建設当時の古い給水管の赤サビを防止するため、亜鉛メッキ鋼管を塩化ビニル被覆鋼管に交換するもの。 ・エレベーター設置工事設計業務委託(松原第1住宅) 						

事業の内容

整理番号	68	新規・継続	継続	担当課・係	緑のまち推進課緑化政策係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	19: 緑の多い魅力のあるまちになる									
予算コード	款	8	項	5	目	1	事業	18	細事業	5
事業名	まちなか緑化推進事業				細事業名	まちなか緑化推進事業				

【全体計画】

事業目的	近年の地球温暖化やヒートアイランド現象により、本市の中心市街地は周辺の地域と比べ、気温の上昇が顕著であり、その要因のひとつとして、中心市街地の緑の減少が挙げられる。そこで、中心市街地を「まちなか」と称し、市民と共創することを理念に、まちなかの緑化を推進し、まちなかに杜(もり)を創出することで、ヒートアイランド現象の緩和と良好な景観の形成を図り、「日本一暑いまち館林」の生活環境を改善する。特に、暑さを感じるまちなかをモデル地区として、公共用地や民有地の適正な緑化施策を講じるものである。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公共用地の緑化 駅前広場・・・灌漑設備設置、花壇更新、樹木コンテナ更新(H28～30) 水と緑のフラワーロード(鶴生田川沿岸)・・・フェンス緑化 ・民有地の緑化 まちなか緑化推進事業費補助金 水と緑のフラワーロード(鶴生田川沿岸)の緑化推進
上位・個別等 関連計画名	館林市都市計画マスタープラン・館林市中心市街地活性化基本計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	1,322					1,322
	H29	1,100					1,100
	H30	1,100					1,100
H28年度 特記事項	駅前広場花壇更新 222千円 駅前広場樹木コンテナ更新500千円						

事業の内容

整理番号	69	新規・継続	継続	担当課・係	緑のまち推進課公園管理係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VI: 便利で快適な住みやすいまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	19: 緑の多い魅力のあるまちになる									
予算コード	款	8	項	5	目	4	事業	65	細事業	5
事業名	都市公園等整備事業					細事業名	都市公園等整備事業(花山1・2号公園)			

【全体計画】

事業目的	都市計画決定2・2・20と21花山1号と2号公園(街区公園)は、館林都市計画事業花山土地区画整理事業により公園用地を計画し、館林市花山土地区画整理組合から館林市が引き継いだ。花山土地区画整理区域は、つつじが岡公園に隣接し、城沼・古城沼に囲まれるなど自然環境に恵まれた居住志向の強い地域であり、東北自動車道館林ICに2.5kmと交通条件に恵まれ、近年、急速に住宅が増え、急激に人口が増加している状況であることから、早急な環境整備が必要となっている。
事業概要	花山1号公園 【事業費】 32,078千円 【公園整備面積】 2,752㎡ 【施設整備】 便所 1基、水飲み 1基、四阿 1基、園路灯 2基、ベンチ 4基、車止め 4基、ネットフェンス 190.0 m、擁壁 90m、自転車置き場(アスファルト舗装)32㎡、植栽 1式、グランドコート整備 ダスト舗装2,400㎡ 【事業期間】 平成25年度～平成29年度(5カ年事業)
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	4,180					4,180
	H29	16,125					16,125
	H30						
H28年度 特記事項	花山1号公園 【施設整備】 L型擁壁44.0m						

— 基本目的 VII 出会いと交流のある元気で活力のあるまち —

◆施策目的 20 新しい産業が起きるまちになる

創造性あふれ、活力みなぎる産業が育つまちをめざします

◆施策目的 21 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる

魅力とにぎわいあふれる商工業が育ち、活気があるまちをめざします

◆施策目的 22 安定した労働環境が整っているまちになる

市内で働ける環境が整っており、安定的に働けるまちをめざします

◆施策目的 23 農産物を安定して提供できるまちになる

効率的で安定的な農業が営まれ、安全で安心な農産物を提供できるまちをめざします

◆施策目的 24 多くの人が訪れたい個性と魅力のあるまちになる

観光の魅力や物産が充実して、繰り返し訪れてみたいまちをめざします

事業の内容

整理番号	70	新規・継続	継続	担当課・係	産業政策課企業誘致係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	20: 新しい産業が起きるまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	8	事業	20	細事業	5
事業名	企業誘致対策				細事業名	企業誘致対策				

【全体計画】

事業目的	企業誘致を推進するとともに、既存企業の業績安定・向上を図ることにより、本市の財源確保、雇用の維持・拡大、地域経済の更なる活性化など、「活力あるまちづくり」を推進する。
事業概要	<p>《総合戦略事業4》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな団地開発 既存団地の拡大計画を具体化し、早期開発に努める。 ・企業誘致の推進 分譲済団地の未操業地について、購入した企業の早期操業を支援する。 新たな団地開発・分譲と整合した時期に併せて、企業誘致優遇策を研究する。 既存団地内や民間所有地の「遊休地」について、引き続き地権者の意向を確認し、転売可能な物件を企業へ紹介することにより、現状で可能な企業誘致を推進する。 ・団地内企業の業績安定・向上支援 市ホームページに団地内の企業情報を掲載し、新たな受注等に結び付けることにより、企業の業績安定・向上を支援する。
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	150					150
	H29	150					150
	H30	150					150
H28年度 特記事項	<p>企業誘致を推進するにも団地の在庫がない状況にあり、新たな団地開発を早期に具現化する。 既存団地内や民間所有地の「遊休地」について、引き続き地権者の意向を確認し、転売可能な物件を企業へ紹介していく。 団地内企業の発展や業績安定を支援するため、市ホームページにおいて情報発信を行う。</p>						

事業の内容

整理番号	71	新規・継続	継続	担当課・係	産業政策課工業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	21: 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	1	事業	10	細事業	5
事業名	商工総務			細事業名	商工総務 (住宅リフォーム・多世代同居)					

【全体計画】

事業目的	<p>・住宅リフォーム資金助成金 経済対策として、市内経済の活性化に資するとともに、住宅環境の改善を図る。 (現行の住宅リフォーム資金助成金交付要綱では、平成28年3月31日限りとなっているが、引き続き経済対策として1年間期間を延長して実施する)</p> <p>・多世代同居支援助成金 多世代同居のための住宅リフォーム工事に対し、助成金を支給することにより、市内経済の活性化を図るとともに、居住環境の改善を図り、移住定住を進める。</p>
事業概要	<p>《総合戦略事業6》</p> <p>・住宅リフォーム資金助成金※H28年度まで 市内の住宅のリフォーム工事に対し助成金を交付する。 助成対象者:本市に居住し、当該住宅に居住している者 助成対象住宅:市内に存する住宅(築年数5年以上) 市民助成対象工事:20万円以上(消費税及び地方消費税の額を含む。)で市内に本店のある事業所が施工する工事 助成金の額:助成対象経費の10分の1に相当する額とし、10万円を限度とする。</p> <p>・多世代同居支援助成金(住宅リフォーム資金助成金の上乗せ補助) 【助成対象者】住宅リフォーム資金助成金の支給要件に該当し、次のいずれかの要件を満たす者 (1)市内の個人住宅の所有者である配偶者のいる子とその親又は配偶者の親と同居する世帯 (2)市内の個人住宅に所有者と配偶者のいる子が同居する世帯 (3)市内の個人住宅の所有者と配偶者のいる孫が同居する世帯 【補助額】一律10万円</p> <p>※下線部分は新規事業</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	9,500					9,500
	H29						
	H30						
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	72	新規・継続	継続	担当課・係	商業観光課商業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	21: 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	1	事業	10	細事業	5
事業名	商工総務				細事業名	商工総務 (店舗リニューアル)				

【全体計画】

事業目的	<p>・店舗リニューアル助成金 既存店舗のリニューアル(改装)を実施することにより、顧客サービスの向上や新規顧客の獲得、ひいては売上を向上させることで、にぎわいの創出や市内商業の活性化をめざす。</p>
事業概要	<p>《総合戦略事業7》 ・店舗リニューアル助成金※H30年度まで 市内で営業する事業者が、所有もしくは借用している店舗を改装する場合、対象事業費の一部を補助する。 助成対象住宅: 市内に存する建築後5か年以上が経過した店舗 助成対象工事: 20万円以上(消費税及び地方消費税の額を含む。)で市内に本店のある法人又は市内に住所を有する個人が施工する工事 助成金の額: 工事費の50%(千円未満切り捨て: 上限100万円)</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	7,000					7,000
	H29	7,000					7,000
	H30	7,000					7,000
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	73	新規・継続	継続	担当課・係	商業観光課商業振興係						
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	21: 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる										
予算コード	款	7	項	1	目	1	事業	20	細事業	5	
事業名	金券発行事業					細事業名	金券発行事業				

【全体計画】

事業目的	市が現金で交付している市民への各種補助金等を、市内の店舗で使用できる期限付きの金券で発行することにより、市内での確実な消費とそれによる商業活性化を図る。
事業概要	現金で交付している市民への各種補助金を、市内の店舗で使用できる期限付きの金券で交付する。 また、市職員共済会の給付事業やふるさと納税返礼品の一部も金券で交付する。 さらに、プレミアム付き(10%)の金券の販売も行う。
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	287,111				273,846	13,265
	H29	287,111				273,846	13,265
	H30	287,111				273,846	13,265
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	74	新規・継続	継続	担当課・係	商業観光課商業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	21: 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	2	事業	8	細事業	5
事業名	まちなか創業支援事業					細事業名	まちなか創業支援事業			

【全体計画】

事業目的	創業を希望する方が、パッケージ化された支援メニューを利用することで、中心市街地での創業に繋げ、まちなかのにぎわい創出と商業の活性化を図る。
事業概要	<p>《総合戦略事業10》</p> <p>①構想段階 雇用の創出と商業の活性化を図るため、創業に興味のある方や創業しようと考えている方を対象に創業塾を開催し、創業に向けた意思確認や自己分析を行い、創業計画書作成のポイントを学ぶなどして創業の土台を築くとともに、必要な知識を習得する。 基本編: 創業に興味のある方 年2回 応用編: 創業を目指している方(具体的に希望する業種がある方) 年2回</p> <p>②準備段階 中心市街地の空き店舗を利用する創業者に、改装費の一部(経費の1/3、上限1,000千円)及び家賃の補助(月家賃の1/2、上限100千円/月、1年間)を行う。</p> <p>③フォローアップ 店舗を広く周知するため、ケーブルテレビの1分PRに出演(経費は市が全額助成)していただくとともに、創業後概ね半年後に中小企業診断士による店舗診断も受診し、経営強化を図る。さらに、広告宣伝費の一部補助や、中小企業診断士、会計士等の専門家による継続的な経営に関する相談を実施し、創業後の経営の継続的な支援を強化する。</p> <p>《総合戦略事業12》 空き店舗情報管理公開システムの管理運営により、空き店舗の利活用を促進し、まちなかのイメージアップと賑わいの創出を図る。</p> <p>※下線部分は新規事業</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	5,602					5,602
	H29	5,602					5,602
	H30	5,602					5,602
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	75	新規・継続	継続	担当課・係	商業観光課商業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	21: 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	2	事業	10	細事業	5
事業名	商業金融対策				細事業名	商業金融対策				

【全体計画】

事業目的	<p>中小企業向けの市制度融資を行い、事業者の経営の安定と活性化を図ることで、市内中小企業の振興に寄与する。</p> <p>地方の景気はいまだ不透明な状況であり、中小企業者は借入によるリスクを警戒し、積極的な企業活動が阻害されている怖れがある。これに対し、<u>経営振興資金(設備資金)を利用した事業者に対し、期間限定(平成28年度中に融資実行された案件を対象)で利子補給を行うことにより、消費税増税前の積極的な企業活動を支援する。</u></p> <p>また、創業に関する融資への利子補給により、創業を支援する。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市制度融資の運営 小口資金(運転資金、設備資金) 経営安定資金(運転資金) 経営振興資金(設備資金) ・小口資金保証料補助 ・市制度融資運営に伴う資金預託(取扱い金融機関) ・市制度融資運営に伴う損失補償 ・経営安定資金融資利用者への利子補給(対象:平成28年度中に融資実行) ・経営振興資金融資利用者への利子補給(対象:平成28年度中に融資実行)《総合戦略事業8》 ・<u>創業に関する融資への利子補給《総合戦略事業8》</u> <p>※下線部分は新規事業</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	1,228,532				1,197,000	31,532
	H29	1,228,532				1,197,000	31,532
	H30	1,228,532				1,197,000	31,532
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・経営振興資金(設備資金)を利用した事業者に対し、期間限定(平成28年度中に融資実行された案件)を対象で利子補給を行うことにより、消費税増税前の積極的な企業活動を支援する。 ・創業に関する融資への利子補給により、創業を支援する。 						

事業の内容

整理番号	76	新規・継続	継続	担当課・係	産業政策課工業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	21: 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	3	事業	5	細事業	10
事業名	工業振興対策				細事業名	工業技術・技能向上対策				

【全体計画】

事業目的	商工業が盛んなまちになるため、本市工業者の中心である中小企業が必要とする技術力の向上を支援する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・工業技術技能習得研修事業費補助金 ・人材養成事業助成金
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	516					516
	H29	516					516
	H30	516					516
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	77	新規・継続	継続	担当課・係	産業政策課工業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	21: 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	3	事業	5	細事業	20
事業名	工業振興対策				細事業名	工業販路拡張対策				

【全体計画】

事業目的	商工業が盛んなまちになるためには、工業製品の販路の拡張が必要なので、これにつながるような新製品や新技術の開発等に取り組む中小企業を支援する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・工業製品開発改善研究事業補助金 ・人と食の出会いフェスタ開催 ・麦まつり事業 ・創意くふう開催負担金 ・産業振興貢献企業表彰式負担金 ・織物産業振興事業費補助 ・ISO認証取得支援事業奨励金 ・展示会活用支援助成金 ・工場立地法届出 ・東洋大学LiFE研究会との連携 ・ものづくり設備促進補助金(第1次中小企業振興会議提言書により拡充)
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	

(単位: 千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	7,889					7,889
	H29	7,889					7,889
	H30	7,889					7,889
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	78	新規・継続	継続	担当課・係	産業政策課雇用推進係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	22: 安定した労働環境が整っているまちになる									
予算コード	款	5	項	1	目	1	事業	21	細事業	5
事業名	雇用安定対策事業				細事業名	雇用安定対策事業				

【全体計画】

事業目的	若者や女性、障がい者・高年齢者の雇用を支援するとともに、安定した労働環境整備のため、非正規雇用を正規雇用化する事業所を支援し、維持・創出を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・トライアル雇用奨励金《総合戦略事業9》 ・障がい者・高年齢者雇用奨励金《総合戦略事業9》 ・雇用奨励金《総合戦略事業9》 ・女性キャリアアップ奨励金《総合戦略事業9》 ・パートタイム職業相談室運営 ・地域就職面接会 ・就業支援講座開催委託 (求職者向け就業支援のための講座開催委託) ・職業訓練校運営補助
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	21,790					21,790
H29	15,590					15,590	
H30	15,590					15,590	
H28年度 特記事項	トライアル雇用奨励金、障がい者・高年齢者雇用奨励金は平成28年度まで。29年度以降は必要な場合要綱を改正し、期限を延長する。						

事業の内容

整理番号	79	新規・継続	継続	担当課・係	産業政策課雇用推進係						
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	22: 安定した労働環境が整っているまちになる										
予算コード	款	5	項	1	目	1	事業	35	細事業	5・10	
事業名	勤労者金融対策					細事業名	勤労者住宅金融対策事業ほか				

【全体計画】

事業目的	安定した労働環境整備のため、勤労者が市内に住宅を新築・増改築及び既存住宅・宅地の購入をしようとする場合や、医療費・教育費など生活資金が必要となった場合に、低金利の資金を融資し、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労者住宅資金融資預託金 ・勤労者生活資金融資預託金
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	45,711					45,711
	H29	45,711					45,711
	H30	45,711					45,711
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	80	新規・継続	継続	担当課・係	農業振興課農業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	23: 農産物を安定して提供できるまちになる									
予算コード	款	6	項	1	目	3	事業	49	細事業	5
事業名	安全・安心野菜の生産地づくり支援事業				細事業名	安全・安心野菜の生産地づくり支援事業				

【全体計画】

事業目的	農産物を安定して供給するまちにするために、最新農業生産技術の効果実証と、土壌改良、低農薬、有機農法など安全な野菜づくりに取り組み、本市を安全・安心な生産地であることを全国に発信する。
事業概要	【新時代対応型農業生産技術効果実証試験ほ場の設置】 1ヶ所 【市内農地の土壌分析】 400点 【事業実績(平成26年度)】 試験ほ場 2ヶ所 6a 土壌分析 264点
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	420					420
	H29	420					420
	H30	420					420
H28年度 特記事項	・新時代対応型農業生産技術効果実証委託事業 生育促進効果の高い最新農業生産技術導入による野菜栽培の優位性の検証 ・適正施肥推進のための土壌分析 園芸作物及び米麦栽培ほ場の土壌分析						

事業の内容

整理番号	81	新規・継続	新規	担当課・係	農業振興課農業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	23: 農産物を安定して提供できるまちになる									
予算コード	款	6	項	1	目	3	事業	50	細事業	5
事業名	6次産業化推進事業				細事業名	6次産業化推進事業				

【全体計画】

事業目的	農産物を安定して供給するまちにするために、農家による農作物の加工商品化への取り組みや、商工業者との連携による6次産業化を支援することで、魅力的な農業を目指す。
事業概要	<p>《総合戦略事業1》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新ブランド加工商品化委託 キュウリ、アロマレッドにんじん、ドライやよいひめ等を使った加工品の試作 ・地域連携事業 地域連携サイエンスカフェ ・農産物加工商品化支援事業 市内の農家等が農産物の加工商品化に取り組む場合、経費の2分の1(上限30万円、設備含む)を補助する。 ・6次産業化農商工マッチング会議 関係機関と連携し、農商工業者を参集し、異業種交流的な中から農産物の加工商品化を探っていく。 ・ブランド力強化事業 地場産野菜・米等の認知度向上ため、利用店のぼり旗の作成、大消費地でのPR活動、館林市推奨品制度(館林ブランド)を実施する。 <p>※下線部分は新規事業</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	2,022					2,022
	H29	1,824					1,824
	H30	1,824					1,824
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	82	新規・継続	継続	担当課・係	農業振興課農業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	23: 農産物を安定して提供できるまちになる									
予算コード	款	6	項	1	目	3	事業	65	細事業	5
事業名	耕作放棄地再生活動推進事業				細事業名	耕作放棄地再生活動推進事業				

【全体計画】

事業目的	農産物を安定して供給するまちにするために、農業の基盤である耕作放棄地の解消を図る。
事業概要	耕作放棄地を借り受けた農業者が、耕作放棄地を耕作可能な状況に復旧し、その土地を引き続き5年以上耕作すること 各年 0.7haの解消 【事業期間】 平成21年度～
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	210					210
	H29	210					210
	H30	210					210
H28年度 特記事項	耕作放棄地を借り受けた農業者が、耕作放棄地を耕作可能な状態に復旧した時点で事業完了とし、復旧した耕作放棄地を引き続き5年以上耕作することを条件に、30,000円/10aを補助する。						

事業の内容

整理番号	83	新規・継続	継続	担当課・係	農業振興課農業振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	23: 農産物を安定して提供できるまちになる									
予算コード	款	6	項	1	目	4	事業	5	細事業	5
事業名	畜産振興対策事業				細事業名	畜産振興対策事業				

【全体計画】

事業目的	農産物を安定して供給するまちにするために、酪農家の搾乳牛を増すことにより、乳量の増産、安定的な供給を図る。
事業概要	<p>優良雌牛導入事業補助金</p> <p>①初妊牛導入事業(ホルスタイン種の導入に対し補助) 本事業は平成23年度から平成25年度までの3ヶ年事業であったが、飼料価格の高騰や酪農家の高齢化により、育成牛の飼養頭数が減少していることもあり、搾乳牛の確保と乳量の増産を図るため、事業を継続する。ただし、補助上限金額を30万円から20万円へ引き下げ、上限額はホルスタイン種を受胎しているもの(ホル腹)で20万円、F1を受胎しているもの(F1腹)は10万円とし、ホルスタイン種の導入を推進する。</p> <p>②ホルスタイン種後継牛育成推進補助費(ホルスタイン種の出産に対し補助) 長期に渡って乳量の安定供給が望めるような系統を育成するため、優良系統の授精卵を移植、または自家系統の雌牛に優良な種雄牛の精液を人工授精させる等により、ホルスタイン種(雌)を出産した牛1頭に対し、その育成経費を定額10万円を補助し、1戸当たり2頭までを上限とする。</p> <p>※ ①または②のどちらかを選択するものとする。(200千円/戸×酪農家21戸=4,200千円) ※ ①の事業で導入した牛は②の対象外とする。</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	4,200					4,200
	H29	4,200					4,200
	H30	4,200					4,200
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	84	新規・継続	継続	担当課・係	農業振興課土地改良係						
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	23: 農産物を安定して提供できるまちになる										
予算コード	款	6	項	1	目	5	事業	23	細事業	5・10	
事業名	農業基盤整備促進事業					細事業名	農業基盤整備促進事業ほか				

【全体計画】

事業目的	農産物を安定して提供するために、狭小で傷みの激しい農道の整備を行い、地域振興作物の生産を促進し、競争力と体質の強化を図ると同時に、担い手への農地集積の加速化を推進し、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整える。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・大曾根地区(上三林町)農道整備 L=430m(4.0/5.0) 【事業期間】 平成26年度～平成29年度(4ヶ年事業) 【補助対象事業費】 45,200千円(平成28年度補助対象事業費:17,000千円) 【補助率】 国50%、県25% <ul style="list-style-type: none"> ・足次2地区(足次町)区画拡大(農地耕作条件改善) A=2.9ha 【事業期間】 平成28年度 【補助対象事業費】 2,000千円 【補助率】 10a/10万円(国:定額)
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	24,692	10,500	4,250	3,800		6,142
	H29	14,132	5,400	2,700	2,400		3,632
	H30						
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	85	新規・継続	継続	担当課・係	農業振興課土地改良係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	23: 農産物を安定して提供できるまちになる									
予算コード	款	6	項	1	目	5	事業	25	細事業	5
事業名	農村地域基盤整備事業				細事業名	農村地域基盤整備事業				

【全体計画】

事業目的	営農の近代化を図り農業の振興発展を期すため、再ほ場整備を実施し、農用地の拡大及び農業にかかる基盤を整備することにより、意欲のある経営体が活躍できる環境整備を推進し、効率的かつ安定的な農業経営の確立を図る。
事業概要	農業生産の向上、担い手の育成等地域農業の発展に寄与するために、基盤整備を行う。地元の合意形成を促進し、さらに事業採択に必要な営農計画の詳細である集積促進整備計画を作成する。 ・大島地区 A=110ha
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	1,097					1,097
	H29	3,340					3,340
	H30	3,340					3,340
H28年度 特記事項	・大島地区 地域営農及び事業構想策定 1式						

事業の内容

整理番号	86	新規・継続	継続	担当課・係	商業観光課観光振興係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	24: 多くの人が訪れたい個性と魅力のあるまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	4	事業	14	細事業	5
事業名	観光事業の推進				細事業名	観光事業の推進				

【全体計画】

事業目的	観光事業の推進による一年間を通じた誘客をおこない観光の四季型化を目指し、地域の活性化に寄与する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・さくらとこいのぼりの里まつりの開催 ツツジの期間以外の誘客のため花のまちづくり事業を実施する ・花ハスまつり他の開催 夏の誘客のため花のまちづくり事業を実施する ・放送番組の開催 本市の情報を発信し、広域に周知するため公開番組等を誘致する ・お雛さままつりの開催 市内観光の回遊性を図る ・ググっとぐんま観光キャンペーン 群馬県が実施するキャンペーンに市も参加し、県との連携によるPRを図る。
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市観光協会

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	6,143					6,143
	H29	6,143					6,143
	H30	6,143					6,143
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	87	新規・継続	継続	担当課・係	つつじが岡公園課整備運営係						
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	24: 多くの人が訪れたい個性と魅力のあるまちになる										
予算コード	款	7	項	1	目	5	事業	5	細事業	10	
事業名	公園管理					細事業名	つつじが岡公園管理事業				

【全体計画】

事業目的	市民をはじめ多くの観光客の憩いの場として楽しんでいただくため、四季型公園となった「つつじが岡公園」を適正に管理・運営すると共に、更なる集客策を追求する。また、「つつじまつり」の開催により、入園料による公園の管理費の確保及び地元経済の活性化に繋げる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじが岡公園通常管理 公園設備の維持管理・運営 樹木・植栽管理(灌水、施肥、病虫害駆除、剪定、除草、支柱立てなど) 草刈り、落葉広い、ゴミ収集などの園内清掃 公園PR・案内業務 ・つつじまつりの運営 入園料徴収事務 観光案内・接客 駐車場整備や交通整理、園内清掃など ・インバウンド対策《総合戦略事業16》 <p>※下線部分は新規事業</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	64,835				64,835	
	H29	64,835				64,835	
	H30	64,835				64,835	
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド用ホームページの作成 ・ネットワークカメラ、フリーWi-Fiアクセスポイント設置 ・芝生広場イベント用設備(給排水・電気)工事 						

事業の内容

整理番号	88	新規・継続	継続	担当課・係	つつじが岡公園課つつじ保護係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	24: 多くの人が訪れたい個性と魅力のあるまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	5	事業	15	細事業	10
事業名	つつじ保護育成事業					細事業名	つつじ保護育成事業			

【全体計画】

事業目的	本市の観光の中心であり、市民の宝であるつつじが岡公園の「ツツジ」を保護し、次世代に引き継ぐための育成に努める。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ツツジの保護育成 ツツジの研究を通して、保護・育成事業を推進する。特に、ツツジ古木群の保護に努め、さらに後継木等を育成し、名勝“躑躅ヶ岡”を継承していく。 ・ツツジのPR 観光資源としてはもちろん、歴史・文化・学術的な面からも、本市のツツジを全国に発信する。
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	23,567	1,000	2,041		2,920	17,606
	H29	26,067	2,500			20	23,547
	H30	33,567	10,000			20	23,547
H28年度 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ツツジのPR事業:「つつじサミット2016in館林」の開催 館林市が世界に誇るつつじが岡公園を広くアピールするため、平成28年4月23日(土)につつじの名所を持つ自治体・団体や、本市にツツジ等で関係する自治体などを集め、館林市のツツジの素晴らしさを発表する基調講演やツツジに造詣の深い専門家によるパネルディスカッションなどを行う。 						

事業の内容

整理番号	89	新規・継続	継続	担当課・係	つつじが岡公園課整備運営係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	24: 多くの人が訪れたい個性と魅力のあるまちになる									
予算コード	款	7	項	1	目	5	事業	20	細事業	10
事業名	つつじが岡ふれあいセンター運営事業					細事業名	つつじが岡ふれあいセンター運営事業			

【全体計画】

事業目的	公園の新たな施設として、ツツジを学ぶ教養施設「つつじ映像学習館」、休憩施設を兼ねた「フードコート・売店」を、市民をはじめ多くの公園利用者を楽しんでいただくとともに、施設の健全運営を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 機械警備、設備機器の保守点検など、管理者として安全安心な施設管理を行う。 ・フードコート・売店運営 業務委託業者と公園利用者増へ向けて、協働事業の実施 健全運営へ向けた指導等 ・つつじ映像学習館運営 ツツジの啓発、学習活動 入園料徴収事務、案内業務等 4Dシアター機器点検
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位: 千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	16,170				4,591	11,579
	H29	16,170				4,591	11,579
	H30	16,170				4,591	11,579
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	90	新規・継続	継続	担当課・係	緑のまち推進課緑化政策係					
総合計画 基本構想(基本目的)	VII: 出会いと交流のある元気で活力のあるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	24: 多くの人が訪れたい個性と魅力のあるまちになる									
予算コード	款	8	項	5	目	1	事業	26	細事業	5
事業名	花と緑推進事業				細事業名	花と緑推進事業				

【全体計画】

事業目的	<p>“花のまち館林”にふさわしい花の飾りつけと館林の歴史・文化・自然・食が共演したことで大きな成果をもたらした「花と緑のぐんまづくり2010in館林」は、館林市を内外に広く発信する原動力となった。</p> <p>この成果と可能性を将来に活かすため、「花と緑の館林づくり協議会」を組織して、館林市に“花のまち”を中心とした市民参加のまちづくりを展開し、花と緑の豊かなまちづくりを推進する。主たる事業として、「花と緑のフェスティバル～緑いっぱい花がほほえむ館林～」を開催し、花と緑の多様な役割を活かすことにより、市民協働による地域活動の活性化と地域の魅力を発信し、おもてなしの心で花のまち館林を訪れた方々に喜んでいただく。また、東日本大震災の被災地へ“花のまち館林”らしい支援も引き続き実施する。</p>
事業概要	<p>花と緑のフェスティバル～緑いっぱい花がほほえむ館林～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飾花場所 駅前広場、駅前通り、市庁舎周辺、館女高南側、尾曳橋、つつじが岡公園内 ・イベント広場(つつじが岡公園リニューアル部分) <p>緑の体験教室や木かげのイベント等、緑化に関する体験イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「花と緑の休憩処」 飾花会場内5か所の沿道に休憩処を設置し、来訪者に花緑ボランティア「花緑ふやし隊」による麦茶サービスを行い、スタンプラリー等を実施する。 ・第3回堀工アカマツ植樹祭(堀工保安林) 地域住民や緑の少年団員等と堀工保安林に抵抗性アカマツを100本植樹する。 ・市民協働 協賛企業等の飾花、福祉団体・緑の少年団等による花苗の植え込み、寄せ植えコンテストあんだんて美術館、花緑ボランティア「花緑ふやし隊」による飾花及び維持管理等 <p>女川町復興支援事業 オープンガーデン共催</p>
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	9,000					9,000
	H29	9,000					9,000
	H30	9,000					9,000
H28年度 特記事項							

— 基本目的 VIII まちづくりのしくみが整い発展できるまち —

◆施策目的 25 まちづくりを市民と行政が共創して行うまちになる

地域のさまざまな人々や団体、組織、行政が、共にまちを創り、新しい価値を創りだしつつ、社会目的を達成するしくみが整っているまちをめざします

◆施策目的 26 人権尊重の意識が生活のなかに定着した住みよいまちになる

すべての市民が相互理解と共生の意識を持っているまちをめざします

◆施策目的 27 高品質で生産性の高い行政活動が展開されているまちになる

目的を常に意識し、成果を重視する行政経営システムが整っているとともに、健全な財政運営がなされ、高品質で生産性の高い行政活動をめざします

◆施策目的 28 開かれた行政となり、透明性の高いまちになる

市民との共創を促すため、まちづくりの情報がわかりやすく提供され、また入手できるしくみが整い信頼される行政が展開されているまちをめざします

事業の内容

整理番号	91	新規・継続	継続	担当課・係	市民協働課市民協働係						
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅷ:まちづくりのしくみが整い発展できるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	25:まちづくりを市民と行政が共創して行うまちになる										
予算コード	款	2	項	1	目	7	事業	5	細事業	25	
事業名	市民活動推進事業				細事業名	NPO・ボランティア活動支援事業					

【全体計画】

事業目的	市民協働の理念を普及・啓発するとともに、課題解決型の市民活動を育成するための事業
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市民協働のまちづくり講演会の開催 ・市民活動団体トップミーティングの開催 ・市民活動セミナーの開催 ・NPO法人指導者研修会の開催 ・市民活動支援センター、ポータルサイトの研究 ・市民活動情報紙の発行
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

3カ年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	596		251			345
	H29	390		251			139
	H30	390		251			139
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	92	新規・継続	継続	担当課・係	行政課行政係						
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅷ:まちづくりのしくみが整い発展できるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	25:まちづくりを市民と行政が共創して行うまちになる										
予算コード	款	2	項	1	目	10	事業	10	細事業	5	
事業名	区行政運営				細事業名	区行政運営					

【全体計画】

事業目的	行政区などの地域コミュニティ活動における自治意識を高める。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・区長協議会等との連携(区長協議会の開催、次世代を担う地域リーダー育成事業) ・一区一彩事業の実施
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	79,060					79,060
	H29	79,000					79,000
	H30	79,000					79,000
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	93	新規・継続	継続	担当課・係	市民協働課市民協働係						
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅷ:まちづくりのしくみが整い発展できるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	26:人権尊重の意識が生活のなかに定着した住みよいまちになる										
予算コード	款	2	項	1	目	7	事業	20	細事業	5	
事業名	男女共同参画推進事業				細事業名	男女共同参画推進事業					

【全体計画】

事業目的	男女が共に輝き、生き生きと暮らせる男女共同参画社会をつくることを目的に策定した、「第四次館林市男女共同参画基本計画(平成24年度～平成28年度)」における数値目標に向かって、関係各課の施策を総合的、計画的に推進するとともに、新たに「第五次館林市男女共同参画基本計画(平成29年度～平成33年度)」を策定する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第五次男女共同参画基本計画の策定 ・第四次男女共同参画基本計画の進行管理 ・男女共同参画審議会の開催 ・男女共同参画講演会等啓発事業の実施 ・女性団体の支援
上位・個別等 関連計画名	館林市男女共同参画基本計画
事業主体	館林市

(単位:千円)

3力年事業費	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	H28	965					965
	H29	900					900
	H30	900					900
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	94	新規・継続	継続	担当課・係	生涯学習課生涯学習係						
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅷ:まちづくりのしくみが整い発展できるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	26:人権尊重の意識が生活のなかに定着した住みよいまちになる										
予算コード	款	10	項	5	目	1	事業	20	細事業	5	
事業名	人権教育促進事業						細事業名	社会人権教育促進事業(社会人権推進事業)			

【全体計画】

事業目的	社会人権教育促進事業の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育セミナーの開催 ・社会人権教育指導者養成講座の開催 ・集会所を活用した人権教育推進事業の実施
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	1,841					1,841
	H29	1,841					1,841
	H30	1,841					1,841
H28年度 特記事項	人権教育セミナーの開催 社会人権教育指導者養成講座の開催 集会所を活用した人権教育推進事業の実施						

事業の内容

整理番号	95	新規・継続	継続	担当課・係	企画課政策推進係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅷ:まちづくりのしくみが整い発展できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	27:高品質で生産性の高い行政活動が展開されているまちになる									
予算コード	款	2	項	1	目	6	事業	9	細事業	3
事業名	政策調整推進事業				細事業名	政策調整推進事業				

【全体計画】

事業目的	総合計画を計画的に推進していくため、市政全般にわたる政策立案及び調整を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特命事項をはじめとした各種調整業務を行う ・渡良瀬川及び利根川架橋促進協議会への負担金(協議会事業として、栃木・群馬・埼玉3県への要望活動を行う) ・両毛地域東武鉄道沿線活性化協議会への負担金(協議会事業として、東武鉄道及び両毛地域の自治体と連携した事業を行う)
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	1,087					1,087
	H29	1,087					1,087
	H30	1,087					1,087
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	96	新規・継続	継続	担当課・係	企画課政策推進係					
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅷ:まちづくりのしくみが整い発展できるまち									
総合計画 基本計画(施策目的)	27:高品質で生産性の高い行政活動が展開されているまちになる									
予算コード	款	2	項	1	目	6	事業	25	細事業	15
事業名	まちひとしごと創生推進事業				細事業名	まちひとしごと創生推進事業				

【全体計画】

事業目的	急速な少子高齢化の進展に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、将来にわたって活力のある日本社会を維持していくため、平成26年11月28日に「まち・ひと・しごと創生法」が公布された。 これに伴い、本市においても平成27年度に人口ビジョン・総合戦略を策定した。今後は各施策を着実に実施するとともにPDCAサイクルにより定期的に取り組内容を検証し改善する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略の進行管理及び事業の検証を行う。 ・東京圏での情報発信事業<<総合戦略事業20>> 東京都の「ぐんま暮らし支援センター」等で本市への移住相談会を実施し、U・I・Jターンのための情報提供を行う。 ・婚活支援事業補助金<<総合戦略事業23>> 晩婚化及び未婚化が進む中、結婚活動を行う独身男女に出会いの場を提供する事業又は結婚を推進するための事業を行う団体に対し、予算の範囲内において事業費の一部を補助する。 <p>※下線部分は新規事業</p>
上位・個別等 関連計画名	まち・ひと・しごと創生総合戦略
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3力年事業費	H28	1,225					1,225
	H29	1,225					1,225
	H30	1,225					1,225
H28年度 特記事項							

事業の内容

整理番号	97	新規・継続	継続	担当課・係	秘書課広聴広報係						
総合計画 基本構想(基本目的)	Ⅷ:まちづくりのしくみが整い発展できるまち										
総合計画 基本計画(施策目的)	28:開かれた行政となり、透明性の高いまちになる										
予算コード	款	2	項	1	目	2	事業	5	細事業	6・12	
事業名	広聴広報事業						細事業名	広聴広報事業ほか			

【全体計画】

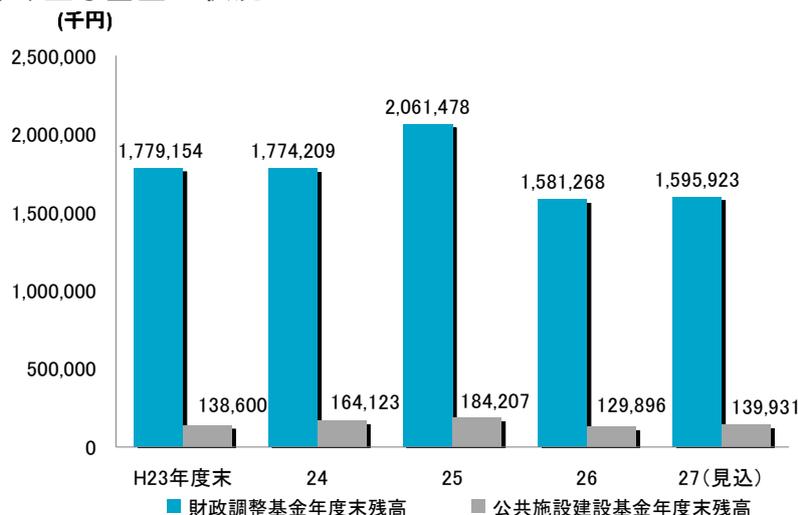
事業目的	開かれた行政となり、透明性の高いまちになるための、まちづくりの情報発信手段の一つとして、広報紙の発行や市公式ホームページの運営は必要不可欠であるため
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・年22回(1日号と15日号)の広報紙の企画発行 ・市公式ホームページの運営と管理委託
上位・個別等 関連計画名	
事業主体	館林市

(単位:千円)

	年度	事業費	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
3カ年事業費	H28	28,220				1,655	26,565
	H29	28,220				1,655	26,565
	H30	28,220				1,655	26,565
H28年度 特記事項	※広報紙の発行回数が1回減 (8月15日号については、8月1日に1日・15日合併号として発行するため)						

5. 参考資料

(1) 主な基金の状況



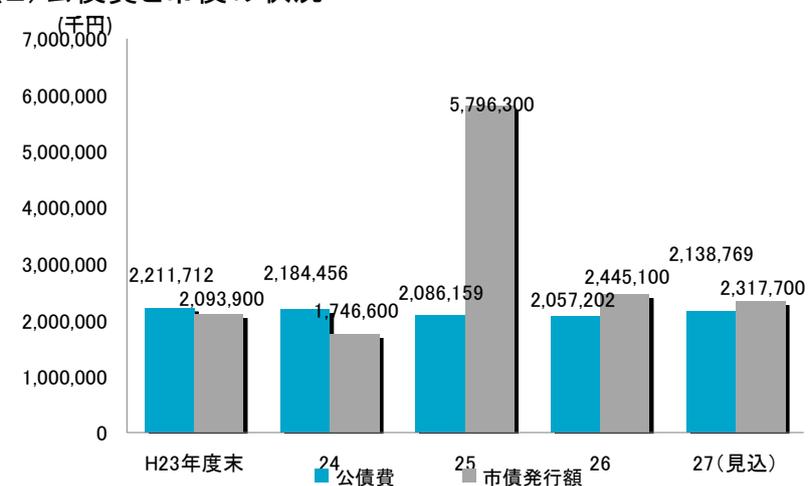
【財政調整基金】

年度間の財源の調整を行い、長期にわたる財政の健全な運営に資することを目的として設置。

【公共施設建設基金】

文化施設、スポーツ施設、福祉施設等の建設事業及び公共のために必要とする用地取得事業等の財源に充てることを目的として設置。

(2) 公債費と市債の状況



本市では、財政負担の平準化及び世代間負担の公平化を図るために市債を発行しています。

発行に際しては、後年度の財政負担が過大にならないように配慮し、健全な財政運営に努めています。

※公債費＝借入金（市債）を返済するための支出。

※金額は、平成19年度から平成24年度まで実施した公的資金補償金免除繰上償還、及びこれに伴う借換債を除く。

(3) 定員適正化に向けた取組みと職員数

本市では、平成23年3月「職員定員適正化方針」を策定し、平成23年度から27年度までの5か年間の職員定員数については、集中改革プランの目標値645人を維持することとしていました。

その後、平成28年度から平成32年度までを計画期間とする、「第二次職員定員適正化方針」を平成28年2月に策定し、民間委託や民営化、事務事業の見直し等で、職員の配置が不要あるいは減員となる部署が発生した場合であっても、新たに発生する地方分権や権限移譲、市民ニーズの高度化への対応、あるいは今後の積極的なまちづくりのために、職員を効果的に配置していく必要があることから、一部事務組合等への派遣職員も含め、前方針と同様の定員645人を維持することとしました。

区 分	H23	H24	H25	H26	H27
「職員定員適正化方針」	645	645	645	645	645
実配置上の職員数	635	632	631	628	633

(4) 主要な道路・街路及び施設整備事業の計画期間

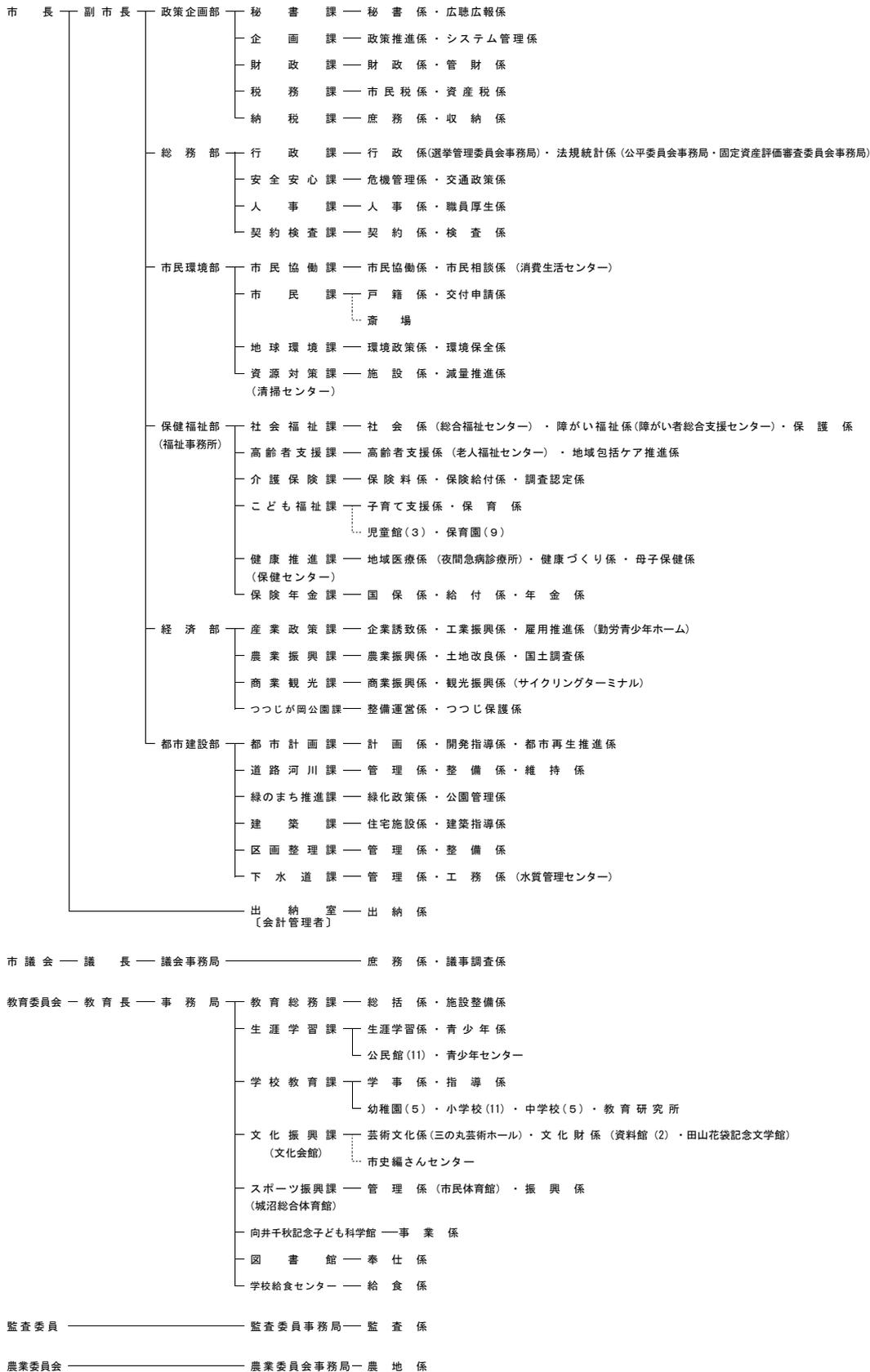
<一般会計>

細事業名	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	全体計画	担当課	整理番号
国道122号館林明和バイパス関連事業	→					平成23年度 ～平成29年度	道路河川課	56
茂林寺前駅西側区域市道整備事業	→					平成23年度 ～平成31年度	道路河川課	57
西部一号線道路改良事業	→					平成22年度 ～平成28年度	都市計画課	59
東部環状線改良事業（市道3363号線）	→					平成21年度 ～平成29年度	都市計画課	60
大手町大街道線道路改良事業		→				平成29年度 ～平成38年度	都市計画課	61
中央通り線道路改良事業	→					平成28年度～	都市計画課	62
館林駅東口駅前広場施設改良事業	→					平成25年度 ～平成29年度	都市計画課	66
都市公園等整備事業（花山1・2号公園）	→					平成23年度 ～平成28年度	緑のまち推進課	69

<一部事務組合>

一般廃棄物処理施設建設事業	→					平成19年度 ～平成29年度	館林衛生施設組合
---------------	---	--	--	--	--	-------------------	----------

(5) 平成28年度 館林市行政機構図



「.....」は係相当施設
「 / 」は上記課または左記係に